

様式第4号（第5条関係）

政務活動費収支報告書

平成30年4月23日

盛岡市議会議長

天 沼 久 純 様

議員氏名 庄子 春治



盛岡市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項および第2項の規定により平成29年度の政務活動費の収入及び支出について別紙のとおり報告します。



別紙

1 収支の状況

項 目		金 額	主な実施事業内容
収入	政務活動費 ①	600,000 円	
支 出	調査研究費	94,950 円	個人視察旅費33,040円 (横浜市, 足利市) 会派視察旅費61,910円 (長浜市, 野洲市, 名古屋市)
	研修費	10,000 円	市政調査会拠出金9,000円 農林畜産業を守る議員懇談会拠出金1,000円
	広報費	341,554 円	
	広聴費	0 円	
	会議費	0 円	
	資料作成費	0 円	
	資料購入費	132,440 円	新聞購入料 10件32,381円 書籍購入 3件6,448円 定期刊行紙等購読料 15件 (11種) 93,611円
	人件費	0 円	
	事務所費	0 円	
	支出合計 ②	578,944 円	
差引残余 ①-②	21,056 円		

政務活動費出納簿

(平成29年度分)

(単位:円)

年月日	内容	収入額	支出額	支出額の内訳										
				調査研究費	研修費	広報費	広聴費	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費		
H29.4.10	前期交付金	300,000												
H29.4.10	調査研究費 個人視察交通費		30,870	30,870										
H29.4.13	調査研究費 個人視察交通費		2,170	2,170										
H29.4.17	資料購入費 「商工新聞」4月分		500								500			
H29.4.26	資料購入費 朝日新聞 4月分		3,093								3,093			
H29.4.28	広報費 市議団ニュース印刷費		90,720			90,720								
H29.5.8	資料購入費 「教育新聞」購入費		16,200								16,200			
H29.5.9	資料購入費 書籍購入費		1,728								1,728			
H29.5.18	資料購入費 D-file 購入費		7,290								7,290			
H29.5.27	資料購入費 朝日新聞 5月分		3,093								3,093			
H29.6.30	調査研究費 会派視察旅費		61,910	61,910										
H29.7.7	資料購入費 季刊雑誌購入		927								927			
H29.7.14	資料購入費 「農民」1年分		7,800								7,800			
H29.7.27	広報費 市議団ニュース印刷費		90,720			90,720								
H29.8.10	資料購入費 月刊「生活と健康」		1,800								1,800			
H29.8.28	資料購入費 岩手日報 8月分		3,065								3,065			
H29.9.26	資料購入費 岩手日報 9月分		3,065								3,065			
H29.10.10	後期交付金	300,000												
H29.10.26	資料購入費 岩手日報 10月分		3,065								3,065			

## 政務活動費出納簿

(平成29年度分)

(単位:円)

年月日	内容	収入額	支出額	支出額の内訳									
				調査研究費	研修費	広報費	広聴費	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費	
H29.10.30	資料購入費 季刊雑誌購入		927								927		
H29.11.24	広報費 市議団ニュース印刷費		35,100			35,100							
H29.11.24	広報費 市議団ニュース配布費		40,774			40,774							
H29.11.27	資料購入費 岩手日報 11月分		3,400								3,400		
H29.11.28	資料購入費 「住民と自治」		6,960								6,960		
H29.12.12	資料購入費 月刊「生活と健康」		1,800								1,800		
H29.12.12	資料購入費 週刊「生活と健康」 5字新聞		1,800								1,800		
H29.12.26	資料購入費 岩手日報 12月分		3,400								3,400		
H30.1.19	資料購入費 季刊雑誌購入		927								927		
H30.1.20	資料購入費 書籍購入費		1,620								1,620		
H30.1.26	資料購入費 岩手日報 1月分		3,400								3,400		
H30.2.8	広報費 市議団ニュース印刷費		84,240			84,240							
H30.2.8	研修費 市政調査会拠出金		9,000		9,000								
H30.2.26	資料購入費 岩手日報 2月分		3,400								3,400		
H30.3.9	研修費 農林畜産業 を守る議員懇談会拠 出金		1,000		1,000								
H30.3.12	資料購入費 書籍購入費		3,100								3,100		
H30.3.25	資料購入費 月刊誌「経済」		12,360								12,360		
H30.3.25	資料購入費 月刊誌「前衛」		8,760								8,760		
H30.3.25	資料購入費 月刊「議会と自治 体」		9,360								9,360		

政務活動費出納簿

(平成29年度分)

(単位：円)

年月日	内容	収入額	支出額	支出額の内訳									
				調査研究費	研修費	広報費	広聴費	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費	
H30.3.26	資料購入費 岩手日報 2月分		3,400								3,400		
H30.3.29	資料購入費 教育新聞購入費		16,200								16,200		
	小計			94,950	10,000	341,554	0	0	0	132,440	0	0	
	累計	600,000	578,944	残高 (収入額累計 - 支出額累計)				21,056 円					

政務活動費支出簿

使途項目	調査研究費
------	-------

支出年月日	支出金額	摘要	備考
H29.4.10	30,870 円	個人視察旅費（横浜市，足利市） 鉄道運賃	
H29.4.13	2,170 円	個人視察旅費（横浜市，足利市） タクシー代	
H29.6.30	61,910 円	会派視察旅費（長浜市，野洲市，名古屋市）	
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
合計	94,950 円		

政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費	支出日	平成29年4月10日
------	-------	-----	------------

支出証拠書類の額面金額	30,870	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	30,870	円
<p>【支払概要】</p> <p>個人視察に係るJR乗車代金          日程：平成29年4月12日～13日          視察先及びテーマ：横浜市（ごみ処理行政について）          足利市（ごみ処理行政，ごみ処理施設の余熱活用について）</p> <p>盛岡→東京特急券（6,320円）          大宮→盛岡特急券（5,780円）          乗車券合計（18,770円）</p> <p style="text-align: right;">合計30,870円</p>		

領収書等添付欄	<input checked="" type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	---



# 領 収 証

領収証番号	00219161874-01-02
通 番	T001-029904
発行日	2017年 4月10日

庄子春治 様

下記の金額正に領収いたしました

¥30,870 ※

但し 4月12日 JR乗車券代金として

ご入金内訳

日 付	種 別	金 額
2017/04/10	現 金	¥30,870
合 計 金 額		¥30,870

店 舗 名	株式会社 JTB東北 盛岡店
住 所	〒020-0022 岩手県盛岡市大通 2-2-13 鶴舞ビル1階
電話番号	TEL: 019-651-3333

出納責任者	██████████
取扱者	██████████



¥0

領収個所名、領収者印の無いもの及び金額訂正のものは無効です。



政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費	支出日	平成29年4月13日
------	-------	-----	------------

支出証拠書類の額面金額	2,170	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	2,170	円
<p>【支払概要】</p> <p>個人視察に係るタクシー代 (館林駅～南部クリーンセンター)          日程：平成29年4月12日～13日          視察先及びテーマ：横浜市 (ごみ処理行政について)          足利市 (ごみ処理行政、ごみ処理施設の余熱活用について)</p>		

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

領収証

毎度ご乗車ありがとうございます。  
 車両番号 001873号  
 2017年04月13日

乗車料金  
 ￥2170円

立替金  
 円

(現金・チケット・クーポン)  
 上記の通り正に領収致しました。

館林タクシーセンター  
 ☎ 0276(75)3333  
 つつじ観光バス株式会社  
 群馬県館林市本町3丁目4番20号  
 ☎ 0120-157-224

視 察 等 概 要 書

議員氏名 庄子 春治

<p>会派名</p>	<p>日本共産党盛岡市議団</p>
<p>実 施 日</p>	<p>平成29年4月12日から13日</p>
<p>参 加 者</p>	<p>庄子 春治</p>
<p>視察先および 調査項目</p>	<p>①横浜市：横浜市のごみ処理行政について G30プラン ヨコハマ3R夢プランについて ②足利市：足利南部クリーンセンター事業について 余熱利用について</p>
<p>視察の概要 および所感</p>	<p>別紙報告書のとおり</p>
<p>【添付資料】</p>	

# 日本共産党盛岡市議団h（個人）視察の報告

日本共産党盛岡市議団 庄子 春治

日本共産党盛岡市議団の庄子春治が、2017年4月12日・13日の日程で個人視察を行いました。

## 1、視察先と視察テーマは次の通りです。

第1日目 視察先 横浜市

視察テーマ 横浜市のごみ処理行政について

G30プラン ヨコハマ3R夢プランについて

第2日目 視察先 足利市 足利南部クリーンセンター

視察テーマ 足利南部クリーンセンター事業について

余熱利用について

## 2、視察の概要は以下の通りです。

### 視察報告①

目標（30％）を超えるごみ減量（43.2％）を実現した横浜市

視察初日（4月12日）は横浜市市役所にお邪魔し、横浜市のごみ処理行政について視察しました。

横浜市では、平成14年度（平成15年1月）策定の「一般廃棄物処理基本計画」を「横浜G30プラン」と名付けて、ごみ減量に取り組み、減量目標として30％削減を掲げました。取り組みの結果は、家庭系（94万tから61万tに）、事業系（67万tから32万tに）とも大幅削減に成功し、目標を大幅に上回る43.2％の減量に成功したということです。

人口300万人を超える大都市におけるごみ減量の成功は、国内はもちろん、海外からも注目されているということです。

今回の視察は、その「横浜G30プラン」の取り組みと、それに続く「よこはま3R夢（スリム）プラン」について説明を聞きました。

### 横浜市のごみ処理の概要

人口 370万人（29年3月1日現在 3,728,021人）

世帯数 165万世帯（同 1,659,702世帯）

ごみの出し方

①燃やすごみ 燃えないごみ スプレー缶 乾電池・・・週2回

②缶・ビン、ペットボトル、小さな金属類 プラスチック製容器包装・・・週1回

③古紙：資源集団回収（平成26年度から100％）

④古布 月2回 ⑤申込制

集積場所数・・・77,429ヶ所

施設配置

収集事務所 市内18カ所（各区1カ所）  
輸送事務所 市内3カ所  
焼却工場 市内4カ所（2工場：港南区、栄区 廃止 1工場：保土ヶ谷 休止）  
埋立処分場 市内1カ所（海上埋立処分）

焼却工場

鶴見区 平成7年4月稼働 1200t/日  
旭区 平成11年4月稼働 540t/日  
金沢区 平成13年4月稼働 1200t/日  
都筑区 昭和59年4月稼働 1200t/日

※ 現在長寿命化工事中（29年度まで）さらに10年稼働させる  
次は、鶴見工場で長寿命化工事を行う計画で

埋め立て処分場

陸地の神明台処分場は、平成23年3月までで終了）  
現在 海上処分場のみ 第2ブロック 平成29年度で終了予定  
第5ブロック 平成29年10月供用開始予定

横浜市一般廃棄物処理基本計画の経緯

平成14年度～平成22年度 「横浜G30プラン」  
平成22年度～平成37年度 「ヨコハマ3R夢プラン」  
第1期推進計画（4年間） 平成22年度～25年度  
第2期推進計画（4年間） 平成26年度～29年度  
今年度が、第2期推進計画の最終年度

「G30プラン」の取り組みで目標を超過達成 焼却工場も7施設から4施設へ

平成14年度～22年度を期間とした横浜市の一般廃棄物処理基本計画を「横浜G30プラン」と名付けました。

G30プランとは、

「G」：ごみ (Gomi, Garbage)、減量 (Genryou) 次世代に良質な地球環境を引き継いでいく (Good, Global Environment)

「30」：ごみ排出量の削減目標 (30%)

「G30」で「ゴミゼロ」を表現するということ。

従来のごみを焼却・埋立処分を中心とする廃棄物対策からの転換をめざし、基本理念を「市民・事業者・行政が協働し、廃棄物の3Rを推進することで、資源・エネルギー消費を抑制し、環境負荷が軽減される『循環型社会』の実現をめざす」と決めました。

## ▼市民の取り組み～分別収集品目の拡大～

### 「5分別7品目」から「10分別15品目」へ分別の拡大

市民の取り組みとしては、ゴミの減量・資源化のため、従来の「5分別7品目」から、「10分別15品目」へと2倍以上に分別種類を拡大しました。

### 11,000回の住民説明会～収集している職員が担当

分別の拡大に取り組むにあたって、横浜市が行った住民説明会は約11,000回。市内の18ある区ごとに、収集にあっている市職員を先頭に説明に当たりました。地域の収集にあっている市職員の、リアルな指摘や説明で、市民の理解も進んだということでした。

横浜市では、収集業務のうち、「燃やすごみ」については、直営で行っています。一時期業者委託が取り入れられましたが、東日本大震災を機に「災害時の対応」に責任を持つため直営に戻されたということでした。

### 環境学習の推進・・・G30出前講座

市民の学習では、小中学校に訪問しての「G30出前講座」で、①ごみ量の状況や処理の仕組み ②収集作業のデモンストレーションなどを行うとともに、焼却工場の施設見学に平成21年度では3万8千人が参加し、市民の理解と協力を推進したということでした。で子どもたちの理解を広げました。子どもたちの理解が家庭での理解につながっているということです。

### ▼事業系ごみ減量のための工場における搬入物検査

事業系のごみ減量・分別のために、平成15年12月から、焼却工場での搬入物検査を強化しました。検査台数は、平成15年度8,093台 16年度40,923台 22年度176,847台 27年度190,894台と年々検査を拡大しています。

検査のために、「自走式搬入物検査装置」を全工場に導入し、搬入不適物や古紙等資源化可能物が多量に混有している場合は、搬入業者に持ち帰りの指導を実施しているとのことでした。

### ▼市民サービスアップ

市では、市民や事業者分別・資源化の徹底を求めるとともに、市民へのサービスアップにも取り組んでいます。

ふれあい収集・粗大ごみ持ち出し収集・・・一人暮らしの高齢者・障がい者の方々のごみ出しの支援のため、「ふれあい収集」「粗大ごみの持ち出し収集」に取り組んでいます。市内の収集事務所ごとに、希望する該当者を登録し、職員が玄関先まで収集に行きます。

狭路収集・・・ごみ収集車が通行できない地域のごみについては、各収集事務所ごとに配備している軽トラックを活用して収集しています。

これらの事業についても、直営の市職員が担当し、まさに市と市民との信頼と協力関係が作られていると感じてきました。

#### ▼160.9万トンから91.5万トンへ 43.2%の減量に成功

こうした取り組みの結果、ごみの量は平成13年度の160.9万トンから平成22年の実績で、91.5万トンへと、目標の30%を大幅に上回る、43.2%の減量に成功しました。

その効果としては、

①焼却工場が7工場から4工場へ・・・焼却工場はごみの減量に伴って、2つの工場が廃止（栄工場 1,500 t/日～平成17年10月、港南工場 900 t/日～平成18年11月）、1工場が休止（保土ヶ谷工場 1,200 t/日～平成22年4月）が休止となり、現在4工場での焼却処理となっています。係者事業系のごみ減量・分別のために、平成15年12月から、焼却工場での搬入物検査を強化しました。

②埋め立て処分場の延命・・・埋め立て処分場は当初平成19年度に不足することが予測されていましたが、大幅に延命されました。（平成29年度から新たな埋め立て処分場稼働）

#### G30をふまえた課題

G30の取り組みを踏まえた課題としてあげられたことは

①リサイクルにも環境負荷が発生。ごみそのものを減らす「リデュース（発生抑制）」の取り組みの強化が必要

②少子高齢化社会の進展の中で、多様化する市民ニーズへの対応

③廃棄物分野でも「脱温暖化」～温室効果ガス排出量の削減

④厳しい財政状況への対応～より効果的・効率的な仕組みや体制の確立などです。

なお、横浜市では「焼却灰」の有効利用の推進のため「熔融炉」を設けましたが、運転に多額の経費がかかることから、運転はしていないということでした。

#### 平成22年度からの「3R夢（スリム）プラン」

G30プランの取り組みを踏まえ、次の「横浜市一般廃棄物処理基本計画」は、平成22年度から37年度までの16カ年の計画で「G30のその先へ ヨコハマ3R夢（スリム）プラン」として取り組んでいます。

基本目標として、①「もっとチャレンジ・ザ・3R」として、平成29年度までにごみと資源の総量を5%以上削減し、平成37年度までに10%以上削減する ②「ごみ減量から始めよう脱温暖化」として、ごみ処理に伴って排出される温室効果ガスを平成29年度までに25%以上 37年度までに50%以上削減、を掲げて、具体的推進計画を4カ年ごとに定めて取り組んでいます。

現在はその第2期（平成26～29年度）の最終年度ということで、①一層の3Rの推進 ②

マイバッグによるレジ袋の削減 ③切った枝、刈った草の乾燥による重量の減量 ④生ごみの水切りの徹底 ⑤食品ロスの削減 ⑥「食べきり協力店」で食べ残しの削減・・・などを呼びかけて取り組んでいます。

掲げた目標のうち「温室効果ガス」の削減については、市民にとって目に見えにくく、その削減には苦勞そうしているということでした。

大都市におけるごみ減量の取り組みにおおいに学ぶべきことがありました。

## 視察報告②

### 足利南部クリーンセンターの余熱利用～トマト栽培の温室に熱供給など

視察 2 日目（4 月 13 日）は栃木県足利市の足利南部クリーンセンターにお邪魔し、同センターにおける余熱利用について視察しました。

ごみ焼却施設における熱回収ということでは、発電、入浴施設を含めた交流施設など各地で実施されています。その中で、今回の視察先に足利南部クリーンセンターを選んだのは、ごみ焼却施設の余熱利用において、直接農業施設に対して熱供給をしているという、数少ない施設であることからであり、ごみ焼却施設の熱利用による「産業振興」の実例を視察したいとの思いからでした。

盛岡市などが計画している「ごみ処理広域化」計画では、盛岡市内に計画されている新たな焼却施設の建設場所の選定にあたって、余熱利用による産業・地域振興を図るため誘致する動きがあります。

果たして、ごみ焼却施設の誘致が地域振興、農業・産業活性化の救世主になりうるか、実例から学ぼうとする試みでした。

一日 140 トンの焼却・・・発生蒸気を「温室団地」「家畜糞尿施設」に供給

足利南部クリーンセンターは、足利市のごみを処理する施設で、処理能力 300 トン/日のストーカ炉で、昭和 58 年 6 月 1 日に稼働（平成 12～15 年度にダイオキシン対策）して運転しています。平成 27 年度の実績では、一日の焼却量は約 140 トンとのこと。

27 年の年間のごみ焼却量は 50,936 トン。（1 t のごみ焼却で約 250 万 Kcal の熱量が発生）蒸気発生は 183,889 t、そのうち蒸気使用量は 64,168 t（34.9%）ということです。

余熱利用では、発電施設は持たず、蒸気の発生装置で、クリーンセンター場内と、近接している「農業研修センター」（集会施設）への熱供給と温水（飲める）供給のほか、トマト栽培の温室団地（2 団地）への熱供給（11 月～4 月）、家畜糞尿施設（乾燥させて肥料にする・通年）への熱供給を行っています。

新農業改善事業として 2 つの温室団地

トマト栽培の温室団地への熱供給は、2つの農事組合法人（久野第1温室組合、久野第2温室組合）に対して行われています。

熱供給施設については、クリーンセンター場内の配管は市の負担ですが、場外から温室団地までの配管工事の費用は、組合が、農業構造改善事業の国の補助を導入して設置しました。

●久野第1温室組合は、参加戸数4戸

昭和58年クリーンセンター建設中に設置工事が始まり、同年11月に完成し、熱供給が始まったとのことです。

総事業費は1億277万6千円。（うち国庫補助1/2 市補助1/10 自己負担4/10。自己負担のうち9割が制度資金の借入金）

●久野第2温室組合は、参加戸数5戸

昭和58年12月に設置工事が始まり、59年7月に完成、同年11月から熱供給が始まったとのことです。総事業費は1億782万3千円で財源の内訳は、第1組合とほぼ同じです。

熱利用の利用料は、年間2万円/1,000平米。当初は同5万円でしたがその後値下げされたということです。

同規模の温室に、重油で熱供給をした場合 約50万円/1,000平米ということですから、破格の格安ということです。

熱供給は、11月から4月まで。トマト栽培に要する暖房費の軽減におおいに効果を上げているとのことです。

この地域には、その他の温室団地がまわりに立地しており、その他の団地に対しては熱供給はなされていないとのことです。

農業研修センター、家畜糞尿処理施設

農業研修センターは、昭和57年～58年度の新農業構造改善事業で建設された「多目的研修集会施設兼農業者トレーニングセンター」で、多目的ホール、研修室、入浴施設などを備えており、暖房の温水（入浴施設及び飲むことのできる水）を供給しています。

家畜糞尿処理施設は、温水を利用した「ロードヒーティング」のような仕組みによって、牛などの家畜の糞尿を乾燥・発酵させて、肥料にする施設とのことです。

この施設は、昭和58年度の稼働ということから、発電装置は持っていませんが、余熱の利用の可能性ということでは大きいと感じ取ってきました。

その他① 施設の稼働年数

足利南部クリーンセンターの稼働は昭和58年度ですから、途中でダイオキシン対策の施設整備は行われましたが、既に34年間運転されています。今後の予定では、施設の更新に取り組み「基本構想」を策定したとのことです。その構想でも、新施設稼働は8年後、ということです。



メンテナンスを施して使うならば、42～3年は運転可能だということです。同じことは、横浜市でも感じてきました。横浜市の一つの工場は、昭和59年度稼働。既に33年経過していますが「長寿命化」を行って、さらに10年以上稼働させる予定（合計で43年間）だということです。

使い方によっては、42～3年は使える。盛岡市の広域化の計画をふり返ると、盛岡市のクリーンセンターで、30年間使って廃炉の計画、盛岡紫波地区環境施設組合の清掃事業所は、14年使って、36億円もの大規模修繕を行い、合計で24年使えば廃炉、という計画となっており、「コスト削減のための一カ所集約」という説明に新たな疑問がわいてきました。

## その他② 指定ごみ袋

足利市では、増え続けるごみを減らそうと、平成20年度から「燃やせるごみ」の指定袋制を導入しました。その効果は、当初は抜群で格段に減ったということですが、平成27年度は増加に転じており、その効果は限定的であるとのことでした。同時に、減少傾向は、何よりも人口減少も一定の要因であり、ごみ減量化への市民への啓発は引き続き課題だということでした。

志布志市でも、指定袋を導入しており、減量が引き進んでいるということでしたが、徹底して住民参加がその前提にあって、指定袋の導入がごみ減量の唯一の救世主ではないのだなという印象を持ってきました。

最後に、足利市南部クリーンセンターの余熱利用は農業振興へのチャレンジとして当時画期的な取り組みだったのだろうと感じましたし、その熱利用の恩恵を受けることのできる農業法人にとっては、メリット大であることは確信できました。

しかし、まわりの多くのビニールハウス団地に目をやるとき、地域の農業・産業全体の振興という点では、限定的であると感じてきました。

そして、ごみ処理施設の焼却熱の利用は、結果であって、それを目標にすることはごみ処理本来のあり方から見ればどうなのかな、という印象を受けてきました。

## 日本共産党盛岡市議団 会派視察日程表

### 【4月12日(水)】

盛岡駅 (8:50) — (はやぶさ10号) — (11:04) 東京駅  
 東京駅 (11:18) — (JR京浜東北線) — (11:59) 関内駅  
 (昼食：関内駅周辺)  
 関内駅 (13:15) — (徒歩：5分) — (13:20) 横浜市役所

#### 横浜市様 視察 (13:30~15:00)

◆視察項目 ・横浜市のごみ処理行政について  
 【視察先】 〒231-0017 神奈川県横浜市中区港町1-1  
 担当：横浜市議会局政策調査課 [REDACTED] TEL: 045-671-3047

横浜市役所 (15:05) — (徒歩：5分) — (15:10) 関内駅  
 関内駅 (15:16) — (JR根岸線) — (15:21) 横浜駅  
 横浜駅 (15:24) — (JR横須賀線) — (15:36) 武蔵小杉駅  
 <宿泊> 横浜市内宿泊

### 【4月13日(木)】

宿泊先 (9:40) — (徒歩等：10分) — (9:50) 武蔵小杉駅  
 武蔵小杉駅 (9:53) — (湘南新宿ライン) — (10:28) 赤羽駅  
 赤羽駅 (10:35) — (JR宇都宮線) — (11:12) 久喜駅  
 久喜駅 (11:18) — (東武伊勢崎線) — (11:47) 館林駅  
 (昼食：館林駅周辺)  
 館林駅 (12:40) — (タクシー：15分) — (12:55) 南部クリーンセンター

#### 足利市様 視察 (13:00~14:30)

◆視察項目 ・足利市南部クリーンセンター事業について  
 ・余熱利用施設について  
 【視察先】 〒326-0322 栃木県足利市野田町826-1 足利市南部クリーンセンター  
 担当：クリーン推進課  
 (事務局) 〒328-8686 栃木県足利市本城三丁目2145  
 担当：足利市議会事務局 [REDACTED] TEL: 0284-20-2204 (直通)

南部クリーンセンター (14:30) — (タクシー：15分) — (14:45) 館林駅  
 館林駅 (14:58) — (東武伊勢崎線) — (15:27) 久喜駅  
 久喜駅 (15:32) — (宇都宮線) — (15:52) 大宮駅  
 大宮駅 (16:46) — (はやぶさ27号) — (18:33) 盛岡駅

政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費	支出日	平成29年6月30日
------	-------	-----	------------

支出証拠書類の額面金額	61,910	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	61,910	円

【支払概要】

会派行政視察に係る旅費

日程：平成29年7月4日～6日

視察先及びテーマ：長浜市 (学校給食補助事業について)  
 長浜市社会福祉協議会 (子ども食堂について)  
 野洲市 (債権管理条例, 暮らし支え合い条例について)  
 名古屋市 (ごみ減量の取り組みについて)

領収書等添付欄

別紙に添付

領 収 書 (お客様控) No 054502

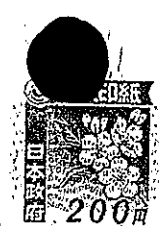
日本支那貿易株式会社

佐子 春治 殿

金額	百万	千	円
		619	10

円也

7/4 ~ 7/6 視察  
 但し① 7/4 市庁ビルにて前行程 6500円  
 7/5 名古屋市リバーホテル 8280円  
 ② JR (長岡へ乗換) 47130円 として  
 上記の通り領収いたしました。



2017年 6月 30日

株式会社コープトラベル東北

- コープトラベルみやぎ 仙台市泉区旭丘堤2-22-2 TEL 022 (717) 5081
- コープトラベルいわて 盛岡市仙北3-8-20 TEL 019 (631) 2671
- コープトラベルセラビ白石 白石市八幡町1-1-1 TEL 0224 (22) 5030
- コープトラベルやまがた 鶴岡市余慶町1-2-2 (こびろ内) TEL 0235 (25) 0612

営業所  
 いわて  
 担当者印



※この用紙は再生紙を使用しています。

視 察 等 概 要 書

議員氏名 庄子 春治

会派名	日本共産党盛岡市議団
実施日	平成29年7月4日から6日
参加者	会派5名（庄子春治，鈴木礼子，神部伸也，鈴木努，高橋和夫）
視察先および調査項目	①長浜市：学校給食補助事業について 同市社会福祉協議会：子ども食堂について ②野洲市：債権管理条例，くらし支え合い条例について ③名古屋市：ごみ減量の取り組みについて
視察の概要および所感	別紙報告書のとおり
【添付資料】	

# 日本共産党盛岡市議団（会派）視察の報告

日本共産党盛岡市議団 庄子 春治

日本共産党盛岡市議団は、2017年7月4日（火）から6日（木）までの日程で会派視察を行いました。

1、視察先と視察テーマは次の通りです。

- 第1日目① 視察先 滋賀県長浜市  
視察テーマ 市民で支える小学校給食補助事業について
- ② 視察先 長浜市社会福祉協議会長浜センター  
視察テーマ 子ども食堂の運営について
- 第2日目 視察先 滋賀県野洲市  
視察テーマ 債権管理条例について
- 第3日目 視察先 名古屋市  
視察テーマ ごみの分別収集について

2、視察の概要は以下の通りです。

## 視察報告① 滋賀県長浜市における学校給食補助と子ども食堂

初日の7月4日、滋賀県長浜市にお邪魔して、長浜市教育委員会から「長浜市市民で支える学校給食補助事業」について、長浜市社会福祉協議会から、滋賀県内で急速に広がっている「子ども食堂」について伺いました。

### 給食費全額補助は人口10万人以上の町で初めて～長浜市 ～「少子化対策推進本部」立ち上げて検討

長浜市が小学校給食費全額補助を始めたのは平成28年度2学期から。今年度は2年目です。人口10万人以上の市では、全国で初めての取り組みということでした。

長浜市は2度の合併を経て現在の市になり、滋賀県の琵琶湖の一番北に面した12万の市です。2度目の合併（平成22年）後の7年間で、8000人の人口が減少するなか、平成27年度に市長を本部長に「少子化対策推進本部」を立ち上げ、少子化対策のための各種施策を検討し事業化してきたとのこと。

少子化対策の大きな課題として「子育てにかかる経済的負担の軽減」に取り組むこととし、その中の一つとして小学校給食費の全額補助事業を実施したということです。

事業名は「長浜市市民で支える小学校給食費補助事業」。「加速化する少子化への対策は急務」「子どもは未来を築く『宝』」「子どもたちを心身ともに健全な大人に育て上げること

は保護者だけでなく市民全体の責務」と位置付け、「市民で支える・・・」と事業名にそのことを示したとのことです。

#### 教育費の約5% 2億6645万円の予算

補助の対象は市内に住所のある、小学生を持つすべての保護者で、所得請願はありません。補助事業であることから、保護者から「申請書」を学校ごとに提出し、その際補助金の受領委任（学校給食会）も提出してもらい、その手続きをもって、補助金は市から直接給食会に支払われるということです。

平成29年度の予算は2億6645万円。長浜市の当初予算の教育費が約51億円ですから、その約5%ということになります。

#### 中学生への拡大については、市民の声を聴いて

現在小学生を対象にしたこの事業について、中学生への拡大の可能性についてお聞きしたところ、現在市が取り組んでいる、他の課題も含めた市政全般に関する「満足度調査」の結果を踏まえて検討するということでした。

それは、全額市民の税金で実施しており、子育てが終わった方、あるいは子どもを持たない方などの市民の税金も活用していることから、「子どもたちを心身ともに健全な大人に育て上げることは保護者だけでなく市民全体の責務」ということが市民に受け入れられているかを検証する必要がある、とのことからでした。

#### 「経済的負担軽減」では、多子世帯の保育料の軽減も

長浜市の子育て世代の経済的負担軽減の施策では、ほかに、「保育料の多子世帯の減免」を行っているということです。所得制限なし、第2子は半額、第3子は無料、年齢の制限も基本的になし、ということです。

長浜市では、教育委員会に「幼児課」を置き、幼稚園だけでなく保育園、認定こども園も所管しているということでした。

#### 長浜市視察② 滋賀県内で急速に広がる「子ども食堂」

#### 子ども食堂の運営、長浜市で6団体、滋賀県内で66団体 ～社会福祉協議会の支援で急速に広がる

長浜市役所で学校給食費補助制度について視察したのち。長浜市社会福祉協議会にお邪魔し、市社協が支援して広がっている「子ども食堂」について視察しました。

長浜市社協で伺った「子ども食堂」の取り組みも驚きました。長浜市も含めて滋賀県内で急速に子ども食堂の取り組みが広がっています。

なんと、2015年10月時県内で6カ所→2016年3月時16カ所→2017年3月時62カ所と増え、現在では66カ所になっているとのことです。

社会福祉法人中心に広く結集した「滋賀の縁（えにし）創造実践センター」が支援  
この背景には、滋賀県内の社会福祉法人（社会福祉協議会その他の法人）個人等で設立

した「滋賀の縁創造実践センター」が、センターに参加する団体等からの出資金及び県の補助金を主な財源として、子ども食堂に対する補助制度を作り（初年度20万円、次年度から10万円、3年間）研修会などの開催を行って県民・市民に呼びかけたことがありました。

そして、その実施に当たっては、地域の社会福祉協議会が、実施したいという団体・個人に対して、きめの細かい支援をしているということです。（たとえば、チラシのつくりかた、場所の確保、実際の運営のお手伝い・・・）

補助金の交付や清算なども、面倒な手続きを抜きにして、仮に余ったら翌年度に使ってもらっていいですという風にして、支援を受けるためのハードルを低くしているということでした。

### 滋賀県の福祉活動の歴史の上につくられた「縁（縁）創造実践センター」

滋賀の縁創造実践センターは、平成26年度に結成され、5カ年の事業を計画。

設立趣意書には、「今、滋賀の福祉にかかわる私たちには、糸賀一雄らが福祉や社会の未来のためにつないでくれた“バトン”があります」「民間福祉の実践者として、『自覚者が責任者』との思いをあらためて共有・共感しました」「私たちに問題意識は・・・制度の狭間にあるため支援が得られない人々等、社会的孤立や生活困窮の問題が広がっていること」「この狭間を見逃さず、滋賀に暮らす一人ひとり、だれもが『おめでとう』誕生を祝福され、『ありがとう』と看取られるまで、ふだんのくらしのしあわせがもてる社会を創りたいと考えます」・・・謳い、センターがめざすものとして、①トータルサポートの福祉システム化 ②制度の充実と制度外サービスへの取り組み ③縁（えにし）・支えあいの県民運動を上げています。

活動内容として ①制度が対応できないニーズに対する支援の開発と実践 ②県内各地で相談・生活支援委取り組む支援者の支援 ③県内各地域におけるトータルサポートのための協同のしくみづくり を謳っています。

子ども食堂に対する支援の事業は、まさにこの設立趣旨に基づいて、その他の事業とともに具体化され実践されたものでした。

滋賀県で子ども食堂が、この一年余りで急速に広がりを見せた要因はここにあったのです。滋賀県内の300の小学校区に一か所を目標にしようということです。「福祉の新しい手法へのチャレンジ」（設立趣旨）してとても教訓的な取り組みだと強く感じました。

### 視察報告② ～野洲市債権管理条例 くらし支えあい条例とも関連し

会派視察2日目（7月5日）滋賀県野洲市にお邪魔をし「野洲市債権管理条例」について視察しました。関東地方の県庁所在市の共産党市議団と一緒に合同視察となりました。

#### 「ようこそ滞納いただきました」？ 債権管理条例

野洲市の債権管理条例の特徴は、市が持つ債権を一元的に管理し債権管理業務の効率化

を図ることと合わせ、滞納を市民生活のSOSととらえ生活再建につなげる滞納整理を行うことを目的とした条例です。この条例制定の際の市長の説明に「ようこそ滞納いただきました」「滞納は生活状況のシグナル」と添えたそうです。

それは「(債権は)市民生活を支えるための財源 市民生活を壊してまでは回収しない滞納を市民生活支援のきっかけにする」ということです。そうしたことから、市の各部署にまたがる債権を一元管理することを通じて市民の状況を総合的に把握し、①「生活困窮」を理由に徴収猶予ができる ②「生活困窮」を理由に債権放棄ができる(いずれも地方自治法・施行令にはない)独自の規定を設けています。それは、生活困窮者からの債権回収は一時的に市の収入確保となったとしても、その市民の生活破壊はやがて生活保護その他の支援が必要になる。一方生活再建を行ってやがて納税者になっていただく・・・長期的に見てどちらを選ぶか、ということです。

#### 滞納者⇔多重債務者⇔生活困窮者

この条例制定の背景には平成25年度～26年度の「債権適正管理検討プロジェクトチーム」の検討の中で、滞納者⇔多重債務者(消費生活)⇔生活困窮者という実態に着目し、生活者再建の視点を踏まえた条例～債権の適正管理を通じて生活困窮者への支援につなげる条例にしたとのことです。

生活困窮者に対する債権徴収猶予、債権放棄の規定に加え、さらに延滞金減免規則(本税の滞納がなくなった時点で、市民生活相談課からの意見書(生活困窮の証明)をもとに延滞金を免除する)規定も整備しているとのことです。

#### くらし支えあい条～市民の困りごと解決、生活再建支援は市の重要な役割

この債権管理条例(平成27年4月1日施行)に加え、平成28年6月には「野洲市くらし支えあい条例」を施行されました。

#### 「前文」で基本精神謳う

この条例には、珍しく「前文」があり、その中でこの条例の基本精神が謳われています。「市民共通の願いは、健康、安全、幸せです。」「野洲市では生活が立ち行かなくなった市民に対して、生活の困りごとを解決するという大きな括りで捉えて支援を進めてきました。」「市民の生活の困りごとを解決し、自立をうながし、生活再建に向けた支援を行うことは市の重要な役割です」「一人を支援することからを基本に、包括的、継続的に支えあう仕組みが機能することが大切」とし、「市民一人ひとりがともに支えあいのびやかに安心してくらしをまのちの実現をめざす」と高らかに謳っているのです。

くらし支えあい条例の大きな柱は、消費生活に関することと合わせ、生活困窮者への支援が期待されており、「生活困窮者等に公租公課の滞納があったときは、迅速に債権管理条例による措置を講ずる」としています。

#### 連携が大きな効果も

庁内の納税部門と市民生活相談課との連携が、大変大きな効果を上げているという実例



もお聞きしました。

平成 27 年度の消費生活相談中「多重債務」の相談件数は 46 件。うち市等の他の部署からの照会が、納税推進課 (17) 社会福祉課 (2) 社会福祉協議会 (2 件) などとなっており「納税推進課からの紹介が多いのは、平成 27 年 4 月 1 日から施行された、野洲市債権管理条例で納付相談から困窮者を発見すれば市民生活相談課に繋いで生活支援をする仕組みの成果が要因です」(27 年度消費生活相談実績報告書より) とのこと。

その相談の中で、「過払い金の返還額が約 3000 万円。その中から 200 万円を超える市への納税があった」(市生活相談課課長補佐さんのお話し) ということでした。

### 自治体の姿勢・首長の姿勢で「天と地の」差も実感

一緒に視察した関東地方の県庁所在市の市議団の方のお話では、「生活保護受給者にまで過去の滞納を請求して支払させた」「事業廃止した事業者に対して、ようやく本税を完納しても延滞金については最後の一元まで取り立てている」「滞納すれば直ちに差し押さえ。全部で一万件」「納税者の公平。早期の差し押さえが逆に滞納の累積を防ぐ・・・」という実態をお聞きし、同じ自治体でも首長の姿勢で天と地ほどの違いがあると実感しました。

自治体として、どちらの立場に立つべきか、明確ではないかと感じました。

盛岡市においても、野洲市の考え方を学び、生かしていくことの必要性を強く感じてきました。

### 視察報告③ 目標を大きく超える 40%のごみ減量を実現した名古屋市

会派視察第 3 日目は、分別収集の徹底などで、目標を大きく上回る 40%のごみ減量に成功した名古屋市のごみ分別収集について視察しました。

#### 「ごみ非常事態宣言」発表～市民・行政・事業所の協働を呼びかける 「トリプル 20」の目標掲げ、40%のごみ減量

名古屋市では、ごみ処理量が右肩上がりに増加し、最終処分場はあと 2 年しか持たない、焼却工場もオーバーフローの危険があり、平成 11 年 2 月「ごみ非常事態宣言」を発表。

ごみ減量目標として「トリプル 20」を掲げ、行政の強い決意のもと、市民との協働で、分別収集、資源化に取り組み、しました。

その結果、「ごみ非常事態宣言」以降 10 年間で、ごみ処理量は 4 割、埋立量は 8 割減らすことに成功しました。

※「トリプル 3」～20 世紀中に 20% 20 万トンの削減をめざす。

渡り鳥飛来地の干潟への最終処分場断念も大きな要因・・・ラムサール条約にも

非常事態宣言による、取り組みの背景には、当時計画されていた、藤前干潟への最終処

分場の断念がありました。

藤前干潟は、伊勢湾最奥部に位置し、愛知県西部の庄内川、新川、日光川の3河が合流する河口部に位置し、潮が最も引いたときには、238ヘクタール～東京ドーム50個分～という広大な干潟が現れる、ということです。

藤前干潟への埋め立てを断念した背景には、干潟が渡り鳥の食堂であると同時に、ヨシや貝やアナジャゴなどが泥や水中の有機物質を掃除する浄化作用を持っていて、この作用が伊勢湾の水質を保っている、という干潟を守ろうということにありました。

埋立断念して保全した藤前干潟は、平成14年11月に日本有数の渡り鳥飛来地として「ラムサール条約」に登録されたとのこと。

### 「名古屋の暑い夏」始まる～分別の拡大に10万件を超える 苦情

「非常事態宣言」を出して取り組んだのが、徹底したごみの分別収集による、資源化とごみ減量でした。

非常事態宣言、「トリプル20」の減量目標に基づいて、平成12年8月から容器包装（プラ・紙・ペット）の分別収集を開始しました。当時、容器包装リサイクル法のスタート直後であったため、「プラ」「紙」と記した識別マークがまだついていなかった時期であったため、市民も最初は混乱し、2カ月で10万件の苦情、悲鳴、問い合わせとでした。

この市民の苦情・悲鳴への対応に市が市民とともに真剣に向き合う「名古屋の暑い夏」が始まったということです。

丁寧な市民説明会 2300回 21万人参加（10人に1人）

この市民の苦情・問い合わせに対して市が行ったのは、丁寧な市民説明会の開催で、合わせて2300回開催し、参加者はのべ21万人。市民10人に一人が参加したということでした。「名古屋の暑い夏」という表現の背景には、市はもちろん、市民の間にも「きちんと分別しなければならない」という強い思いもあって、行政と市民が真剣に取り組み、猛暑だった平成12年8月をさらに熱くしたということです。

### 分別・リサイクルの拡大、各戸収集も分別・資源化へ相乗効果

その後名古屋市では、順次分別・資源化の拡大を行いました。

平成13年度からは、容器包装を「隔週」から「毎週」にしました。

また同年、高齢者の方などのために玄関先（マンションの10階でも）で収集する「なごやか収集」を開始し、不燃ごみ収集を「ステーション収集」から「各戸回収」に変更しました。このことがさらに分別・資源化への協力を促す、相乗効果となりました。

平成14年度には、共同住宅でのごみ分別・資源化を促進するため「共同住宅ごみ・資源分別推進協議会」を設置して推進に当たったということです。

### 事業系ごみ削減への取り組み

事業者向け3Rガイドラインの制定、ごみ減量計画届け出制度では、対象となる事業所規模を（3,000平米→1,000平米）に対象を拡大するなど、事業系ごみの減量にも取り組ん

できました。

### 目標（20％）の倍（40％）の減量達成

こうした取り組みの結果、99・7万トンであったH10年度のごみ総量が、平成27年度には62・1万トンと実に40％の減量に成功したということです。

### ごみ減量・資源化先進地から学ぶもの

この間、平成28年度の会派視察で、リサイクル率連続10年全国一位の鹿児島県志布志市を、平成29年度の個人視察で、30％のごみ減量目標を達成し、焼却施設を2基廃止・休止した横浜市を視察してきました。

今回の名古屋市の視察を通じて、ごみ減量に大きく前進した自治体に共通するものがあると実感しました。

#### 行政の過去たる姿勢

その一つは、最終処分場延命や、焼却施設の維持・管理などの必要性にも迫られるという背景を持ちながら、行政の強い目的意識と減量目標をもって確固とした姿勢で取り組んでいること

#### 市民を信頼し市民に依拠

その二は、市民を信頼して、市民に依拠して取り組み、真剣なやり取りがなされていること。市民に対しては、行政サービスの改善も（横浜、名古屋などの高齢者などへの各戸収集など）が、相乗効果を上げていること。

#### 事業系ごみ減量へ独自の努力

第三に、事業系ごみの減量に独自の努力を行っていること

#### 自治体の特性踏まえ

第四に、それぞれの自治体の特性を踏まえて、自分たちで方針を決め取り組んでいること、などです。

これらの教訓に照らして、盛岡などが進める「広域化」は、果たしてごみ減量につながるのか、大いなる疑問を持ちました。

日本共産党盛岡市議団 会派視察日程表 29.7.4 (火) ~6 (木)

【7月4日 (火)】

盛岡駅 (7:36) — (はやぶさ6号) — (9:47) 東京駅  
 東京駅 (10:00) — (のぞみ221号) — (11:41) 名古屋駅  
 名古屋駅 (11:46) — (こだま641号) — (12:12) 米原駅  
 (昼食)  
 米原駅 (13:01) — (北陸本線) — (13:10) 長浜駅  
 長浜駅東口 (13:15) — (議会バス) — (13:30) 長浜市役所

長浜市視察

◆視察項目

市民で支える小学校給食費補助事業について (13:30~14:30)

子ども食堂の運営について (14:40~15:40) (社協へ移動)

長浜市社会福祉協議会長浜センター

地域福祉課 [ ] Tel: 0749-62-1804

長浜市議会事務局 (担当: [ ])

〒526-8501 滋賀県長浜市八幡東町632 (Tel.0749-65-6547)

長浜駅 (16:29) — (北陸本線・東海道本線) — (16:52) 彦根駅

《宿泊》 ホテルルートイン彦根 彦根市東沼波町111-3 Tel: 0749-21-2551

【7月5日 (水)】

彦根駅 (12:35) — (東海道本線20分) — (13:04) 野洲駅  
 野洲駅 (13:10) — (徒歩500m) — (13:20) 野洲市役所

野洲市視察 (13:30~15:30)

◆視察項目 債権管理条例について (前橋市議会共産党市議団様と合同)

視察先 野洲市議会事務局 (担当: 様)

〒520-2395 滋賀県野洲市小篠原2100-1

野洲駅 (16:10) — (東海道本線) — (16:45) 米原駅

米原駅 (16:57) — (東海道新幹線) — (17:25) 名古屋駅

《宿泊》 名古屋リパティホテル 名古屋市中村区椿町21-20 Tel: 052-452-3355

【7月6日 (木)】

名古屋駅 (9:04) — (地下鉄桜通線) — (9:09) 久屋大通駅

久屋大通駅 (9:11) — (地下鉄名城線) — (9:13) 市役所駅

市役所駅 (9:13) — (徒歩1分) — (9:20) 名古屋市役所

名古屋市視察 (9:30~11:30)

◆視察項目 ごみの分別収集について

視察先 名古屋市会事務局 (担当: 様)

〒460-8508 愛知県名古屋市中区三の丸3丁目1-1

(昼食: 名古屋市内)

名古屋駅 (12:33) — (のぞみ16号) — (14:13) 東京駅

東京駅 (14:20) — (はやぶさ23号) — (16:33) 盛岡駅


政務活動費支出簿

使途項目	研修費
------	-----

支出年月日	支出金額	摘要	備考
H30.2.8	9,000 円	市政調査会拠出金	
H30.3.9	1,000 円	農林畜産業を守る議員懇談会拠出金	
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
合計	10,000 円		

政務活動費支払伝票

用途項目	研修費	支出日	平成30年2月8日
支出証拠書類の額面金額		9,000	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)			
政務活動費支出金額		9,000	円
【支払概要】 市政調査会拠出金 (2/8)			
領収書等添付欄 <input type="checkbox"/> 別紙に添付			

<b>領 収 書</b>
庄子春治様
一金 9,000円 也
平成29年度市政調査会拠出金として、上記のとおり受領しました。
平成30年2月8日
盛岡市市政調査会 会長 菊田 隆


政務活動費支払伝票

使途項目	研修費	支出日	平成30年3月9日
------	-----	-----	-----------

支出証拠書類の額面金額	1,000	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	1,000	円
【支払概要】 農林畜産業を守る盛岡市議会議員懇談会拠出金 (3/9)		

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

領 収 書


庄 子 春 治 様

一金 1,000円 也

平成29年度農林畜産業を守る盛岡市議会議員懇談会拠出金として、上記のとおり受領しました。

平成30年3月9日

農林畜産業を守る盛岡市議会議員懇談会  
会長 藤 澤 由 蔵



政務活動費支出簿

使途項目	広報費
------	-----

支出年月日	支出金額	摘要	備考
H29. 4. 28	90,720 円	3月議会報告の広報紙印刷経費	
H29. 7. 27	90,720 円	6月議会報告の広報紙印刷経費	
H29. 11. 24	35,100 円	9月議会報告の広報紙印刷経費	
H29. 11. 24	40,774 円	9月議会報告の広報紙配布(新聞折り込み)経費	
H30. 2. 8	84,240 円	12月議会報告の広報紙印刷経費	
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
合計	341,554 円		



政務活動費支払伝票

使途項目	広報費	支出日	平成29年4月28日
------	-----	-----	------------

支出証拠書類の額面金額	90,720	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	90,720	円
<p>【支払概要】</p> <p>市政報告に係る広報発行経費 (平成29年4月発行分)</p> <p>内訳 市議団ニュース「こんにちは庄子春治です」印刷代金</p> <p>3月定例会終了後に、地域住民に向けた広報紙を発行したものの。</p>		

領収書等添付欄  別紙に添付

領収書

№ 010137

庄子春治 様



¥ 90,720 \*

内消費税等	6,720円
金種	現金
手形	
振込	
小切手	
相殺	

但会報市議団ニュースNo321印刷代として  
上記の金額正に領収しました。

29年4月28日

**河北印刷株式会社**

〒020-0015 盛岡市本町通2丁目8番7号 Tel. 019-623-4256



※扱者印なきものは無効といたします。





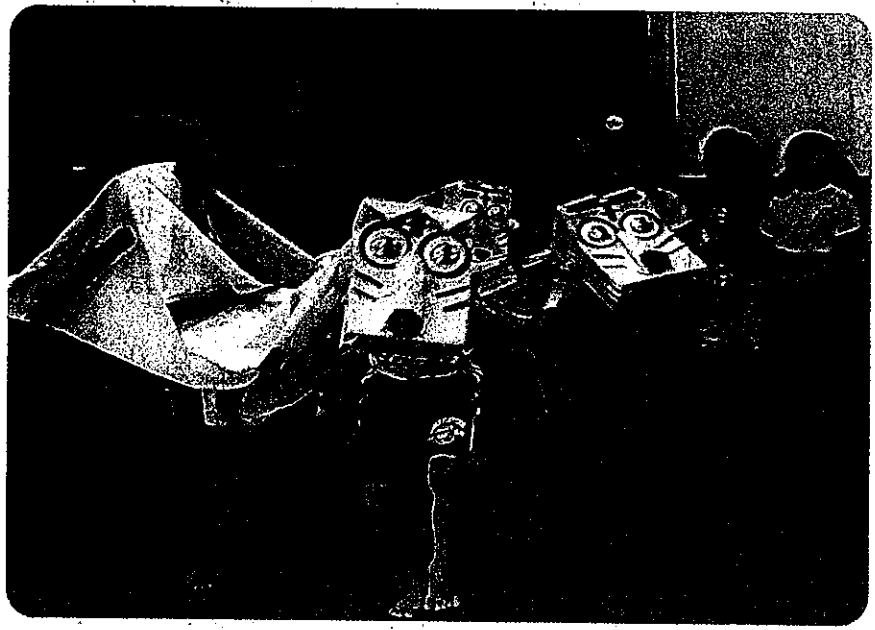
# こんにちは

日本共産党  
市議会議員

## 庄子春治です

しょうじはるじ

### 中学生まで医療費無料化など経済的支援の拡大を早急に 誰もが安心して子育てができる盛岡市政を！



虎舞を披露する子どもたち(北松園風の子保育園)

「子どもの貧困」を解決する取り組みを！

平成29年度は、「子ども未来部」が新たに設置され、引き続き、子育て応援が市の戦略プロジェクトに位置づけられました。また、子どもの貧困対策として、市は「ひとり親世帯の子どもの生活実態調査」を行い、研究報告書をまとめました。共産党市議団は、「調査結果に示された困難を解決する取り組みを」と求めました。

保育所・児童センターの待機児童解消に向けて、共産党市議団の提案実る

「保育士奨学金返還支援制度」は、奨学金を返済しながら働く入職3年目までの保育士に、返済金の2分の1(上限月額7千円)を補助する制度です。奨学金返済のために収入の良い他の職業に転職する例もことから、共産党市議団が提案していました。

児童センターの児童厚生員の配置基準は、これまで「2人」が基本で、児童が多いときは臨時・パートなど加配対応でしたが、「利用児童35人に1人」に拡充されます。29年度は、青山、永井、見前の各センターに1人ずつ、津志田は2人の増員計画となっています。市議団は、具体的事例を示して改善を求めています。

経済的支援の予算化を！

予算化されなかった中学生までの医療費無料化、保育所や学童の保育料軽減、就学援助の費目と対象の拡大、新入学準備金の入学前支給など、早急に実施するよう求めました。

### 日本共産党 盛岡市議団 ニュース

2017年4月 NO.321-2

(発行)  
日本共産党盛岡市議会議員団  
内丸12-2 盛岡市議会控室  
電話651-4111 内 2305  
(連絡先) 庄子春治事務所  
盛岡市三本柳23-9-6  
TEL:614-0140 FAX:614-0141  
E-X-l hashoji@nifty.com

共産党市議団のホームページ  
<http://homepage3.nifty.com/jcp-morioka>

※この広報紙は、政務活動費で作成しています。市政に関するご意見・ご要望を是非お寄せください。

# 待機児童ゼロへ公立でも保育拡大を！ ごみ処理広域化の見直しを！

日本共産党市議団の5人は、一般質問や予算審査特別委員会などで、公約実現・地域要求実現にむけて積極的に論戦しました。また、国の「テロ等準備罪法案」の撤回を求める意見書を提出しましたが、賛成少数で否決されました。

## 待機児童

「年間を通して待機児童ゼロ」は達成されず  
公立保育園での未満児定員増など抜本的対策を！

盛岡市の保育園待機児童は深刻で、「年間通じて待機児童ゼロ」を掲げた29年度の目標達成は困難となっています。

代表質問で庄子議員は、①計画自体の見直しが必要ではないか ②保育士の待遇改善へ市の独自支援を ③待機児童受け入れや休日保育など公立保育園でも取



り組むべきであり、「全園民営化」の凍結を、と質問。

市長は、①保育需要を低く見込んでいた。29年度に内容の点検を行う ②待遇改善は国の制度で行う ③保育施設整備などへの国の補助は社会福祉法人などが対象で、公立保育園には出ない。公立では実施する考えはない、と答えました。

## 介護保険

利用料「3割負担」の影響は？  
総合支援事業報酬引き下げでサービス低下も

政府が、介護保険利用料を2割負担から3割負担に引き上げる法案を閣議決定しました。鈴木努議員は、この影響について質問。

市長は、「市民生活への影響がある」「2割負担となつて、2割の方がサービス利用が1割以上減つた」などと答えました。

要支援1・2の方が利用する訪問介護・通所介護が、29年度から市が実施する「総合支援事業」に移管し、報酬支払いが変更になり、事業所の収入が1人当たり「7千800円減少」（代表質問への答弁）します。

鈴木努議員は「利用者への影響も懸念される。支払方法の変更をしない選択をするべきではなかったか」と指摘しました。



## 障がい児

「障がいの有無で分け隔てなく...」  
保護者の希望に沿った保育園・学校への受け入れを

市の「障がい者福祉計画」では、「障がいの有無によつて分け隔てられることなく共に生きる地域社会の実現を」と謳っています。神部伸也議員は、保育所入所と小中学校の入学について、保護者の希望に沿って市が受け入

れることなく共に生きる地域社会の実現を」と謳っています。神部伸也議員は、保育所入所と小中学校の入学について、保護者の希望に沿って市が受け入

るよう対応している」と答弁。

教育長は、「希望者が1人の場合でも県に特別支援学級の設置を要望している」「29年度は要望通り小・中学校8校に9学級を設置できる」と答弁しました。

## 提案案実る！

1面に紹介したほか、平成29年度には、党市議団の提案がいくつか実りました。

▼空き家利活用へ修繕費補助  
空き家バンクに登録していて、売買や賃貸などが見込める場合、その修繕費の半額を補助します。（改修費が20万円を超えた場合、上限20万。）  
※子育て世代や高齢者世代、市外からの移住者が住む場合は、さらに10万円を上乗せします。

▼「親元就農給付金」制度、短角牛子牛導入補助なども。  
国の青年就農者への支援事業で対象外となつていた、親元で新規就農する後継者に対して、市の単独事業として支援します。2人分120万円が予算化されました。

その他、短角牛肥育農家に対する「子牛導入補助」、鳥獣被害対策として、「狩猟免許取得にかかる補助」なども予算化されました。

▼「35人学級」が中学校3年まで拡大  
岩手県が中学校3年生まで「35人学級」を実施します。盛岡市では23中学校中、8校が対象になります。教員の増員分で、4校が「少人数指導」、

# ごみ広域化

**環境施設組合清掃事業所（矢巾町）の長寿命化 36億円かけて10年で「閉炉」は2重投資では**

矢巾町にある盛岡・紫波地区環境施設組合のごみ処理施設（紫波町・矢巾町・都南地区のごみを処理する施設）の「長寿命化」工事が、36億5千万円の巨費を投じて平成29・30年度の2カ年計画で行われる予定です。

当初計画は「長寿命化による3施設への集約」

ごみ処理広域化計画の当初の案は「3施設（矢巾・滝沢・盛岡）を長寿命化し、集約する」というもので、1施設集約との比較検討でも10項目中7項目で有利だということでした。

庄子議員は予算委員会でも「長寿命化によって、何年使えるか」と質問。市は「平成40年度まで使う」と答えました。

平成41年度からの「一カ所に集約」が先にあり、使える可能性のある施設を閉炉にするということです。

それが、コンサルタント会社が作った構想で「一カ所集約」に変わったのです。

庄子議員は「使える施設を使わない、新しい施設建設と、長寿命化の借金払いが同時に続く、2重投資ではないか。広域化計画の見直しを」と求めました。

# 公共施設

**愛宕山老人福祉センターが中央公民館と「複合化」公共施設「集約」で住民サービス後退させるな**

「市公共施設保有最適化・長寿命化中期計画」で位置付けられた、中央公民館大規模改修と愛宕山老人福祉センターの複合化が予算化されました。（29年度設計委託、30・31年度工事、32年度に移転予定）

愛宕山老人福祉センターは「移転・複合化」によって、現在は市内に2か所のみとなった浴場が廃止され、送迎バスもなくなります。

低所得の高齢者にとって貴重な施設だと指摘。住民サービスの後退を招く計画の見直しを求めました。

市長は、限られた財源を効果的に活用するために「長寿命化計画」を策定した。理解いただこうよう丁寧な説明を行うと答えました。

鈴木礼子議員は、市の生活保護受給者の46%が65歳以上の高齢者であることなどを示し、センターの入浴施設は

「公共施設最適化計画」で、住民サービスを招かないよう住民合意を十分図って進めるよう求めました。



寄付をするにそれに応じて「返礼品」を受け取ることができるといふ「ふるさと納税制度」。

寄付した金額は、2千円を除いて地元自治体へ納める住民税が控除されます。高額納税者ほど多くの寄付をして、より「ふるさと納税」の歪み是正を！

盛岡市も「赤字」の自治体の一つで、28年分です千万円以上の「赤字」でした。しかも、この事業の委託先は大阪に本社がある大企業。そこに「寄付金」の2割近くが手数料として支払われています。

共産党市議団は、本来の制度の趣旨を逸脱したひずみの是正を、少なくとも大阪の大企業への委託を見直し地元で完結を、と主張しました。

**ごみ処理広域化、高齢者医療保険料値上げ、消費税増税などに反対**

3月定例会に提案された議案は全部で48件。日本共産党市議団は6件に反対しました。

★ごみ処理広域化、保育園全園民営化見直しを！と求めて一般会計には反対しました。

★75歳以上の高齢者の医療保険料大幅値上げ…後期高齢者医療保険予算では、国の制度改悪（低所得者への軽減措置の縮小）によって、盛岡市では、75歳以上の約7,400人の方に、4,580万円（平均1人当り6,200円）の値上げが押し付けられることから、反対しました。

★介護サービス低下が懸念される介護保険会計にも反対しました。

★市職員の時間外労働…平成28年1月までで過労死ラインとされる80時間超職員が266人、100時間超が142人も。この状態での定数削減には反対しました。

★消費税増税前提の市税条例改正…消費税10%への増税を前提とした「法人市民税率改定」で、市民に負担を押し付け市財政にもマイナスになり反対しました。

## 3月議会で 代表質問



市議会の3月定例会で  
庄子春治市議は、共産党  
市議団の代表質問に立つ  
たほか、本会議質疑、予  
算委員会審議で市民の声  
を届けてがんばりました。

## 東日本大震災復興の現状と課題 盛岡市内への「災害公営住宅」の現状

東日本大震災から6年。  
復興支援について、現状と  
課題を質問しました。

増大する暮らし・健康へ  
の不安、風化防ぎ支援

盛岡市で避難生活を送つ  
ている方(約1300人)  
の状況について、谷藤市長  
は「これからの暮らしや、



震災6周年行事「祈りの灯火」  
盛岡歴史文化館前

盛岡市内への復興公営住  
宅の建設については「盛岡  
市内3カ所に162戸が整  
備される計画だ」「月ヶ丘  
2丁目地内の県営備後第一  
アパート地内の50戸分の整  
備が確定し、平成30年3月  
から入居が開始される。災  
害公営住宅におけるコミュ  
ニティ形成の支援を行う」  
などと答えました。

## 学校図書館への司書配置、耐震化 児童センターとの「複合化」の見直し

庄子議員は、学校図書館  
職員の配置、非構造部材耐  
震化、児童センターとの併  
設の見直しについて質問し  
ました。

庄子議員は、学校図書館  
職員(20校に対して10人分)  
に充てて配置を増やすよう  
求めました。

### ▼学校図書館への職員の 配置については、国の財政 措置(一般財源)として、 「2校に1人」という基準 になっています。

29年度のその額は3千2  
80万円と見込まれていま  
すが、市の予算化は720

### ▼非構造部材の耐震化・ 学校の非構造部材(つり 天井の構造など)の耐震化 が課題となっています。そ の見直しについて質問。

千葉教育長は「28年度、  
乙部中、見前南中の屋内運  
動場の非構造部材の耐震化  
対策工事の実施設計 29年

度は、両校の工事と、上田  
中、飯岡中、北松園中の実  
施設計を行う。玉山小、生  
出小、巻堀小、好摩小、見  
前中、玉山中の6校は、平  
成32年度の工事完了をめざ  
す」と答えました。

### ▼29年度に見前小の基本 構想・学校の大規模改修 と併せて児童福祉施設との 複合化をめざすとしている 見前小学校に ついては、平 成29年度に基 本構想を策定 すると答えま した。



## 地域 課題

### 岩手飯岡駅自由通路など

29年度の市予算に地域の課題も盛り込ま  
れました。

★岩手飯岡駅東西自由通路・岩手飯  
岡駅に東西自由通路、橋上駅の整備へ、詳細  
設計予算として9,340万円が予算されました。

★大堰にポンプゲート設置・東見前の  
大堰の北上川への排水口にポンプゲートを整  
備するため2億4,700万円予算化されました。

★市道高橋線・市道高橋線の整備に2億  
3,600万円、250m分が予算化されました。

★新庄1号線・浄水場から浅岸への310  
mの拡幅整備へ実施設計、1,000万円が予算化。

★三本柳線・28年度の繰り越し分と合わ  
せて4,500万円で、一部工事が始まります。

★岩山2号線・300万円予算化。用地交  
渉など事業が継続されます。

★湯沢線・防護柵設置へ、100万円約20m  
分が28年度に続き予算化されました。

## 無料生活相談・行政相談

随時受け付けています。斉藤信事務所の  
無料法律相談とも連携しています。

庄子春治事務所 電話 614-0140  
三本柳23-9-6

●ブログ(こんにちは庄子春治です)~ht  
tp://shojiha.cocolog-nifty.com/blog/

様式第7号

政務活動費支払伝票

使途項目	広報費	支出日	平成29年7月27日
------	-----	-----	------------

支出証拠書類の額面金額	90,720	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	90,720	円

【支払概要】

市政報告に係る広報発行経費 (平成29年7月発行分)  
内訳 市議団ニュース「こんにちは庄子春治です」印刷代金  
6月定例会終了後に、地域住民に向けた広報紙を発行したものの。

領収書等添付欄

別紙に添付

領収書

No 010274

庄子春治 様



¥ 90720 \*

内消費税等	6720 円				
金種	現金	小切手	振込	手形	相殺

但会報市議団ニュースNo.322印刷代として  
上記の金額正に領収しました。

29年7月27日

**河北印刷株式会社**  
〒020-0015 盛岡市本町通2丁目8番7号 Tel. 019-623-4256

扱者印

※扱者印なきものは無効といたします。

お客様コードNo. [Redacted]

請求書  
No. 290764

20 年 7 月 18 日



河北印刷株式会社  
代表取締役社長 北日本  
茨城県鹿嶋市本町通1-1

TEL: 019-623-4256 FAX: 019-623-4300

庄子 春治 様

担当: [Redacted]

下記の通りご請求申し上げます。

品番	品名	数量	単位	単価	金額	備考
(0043)	会報市議団ニュース No.322	14,000	部	6.00	84,000	
				消費税等	6,720	課税対象額 84,000
合 計					¥90,720	

摘要:

振込先 番 号 / 本店(債)0628024  
北日本/本店(当)2038821





# こんにちは

日本共産党  
市議会議員

## 庄子春治です

しょうじはるじ

### 子どもの貧困問題・・・総合的・包括的な支援が必要 盛岡モデルとなるような本気の支援施策を！



「子どもの貧困問題を考える」シンポジウム IN いわて

主催 / 日本共産党岩手県委員会・日本共産党国会議員団東北ブロック事務所

子どもの貧困問題を考えるシンポジウム(5月21日、上田公民館)

党主催の「子どもの貧困シンポ」に280人

5月21日に「子どもの貧困問題を考えるシンポジウム」(共産党主催)が開催され、会場いっぱい約280人が参加しました。小児医療、子ども食堂、児童養護施設のそれぞれの現場から「子どもの貧困」の実態と課題が浮き彫りになりました。日本共産党市議団も参加するとともに、シンポジウムの報告などもふまえて議会で提言しました。

画期的な「実態調査」の結果を生かす  
総合的・包括的支援策の策定を！

盛岡市が県立大学とともに行なった「ひとり親世帯の子どもの生活実態調査」は、子どもが育つ上での困難を、母親の就労、経済的生活実態、学習・居場所、食事環境・等多面的に把握する画期的な調査でした。今後、盛岡市には、この調査結果を正面から受け止めた総合的・包括的な支援の策定が求められています。

鈴木礼子議員は、調査結果の成果を市政に反映させ、思い切った予算措置を行って盛岡モデルとなるような本気の支援施策の策定を求めるとともに、経済的支援策の早急な実施を求めました。

市長は、「調査結果からは、これまで十分把握されなかった子どもの貧困問題解決への課題が確認できた。子どもたちが、夢と希望を持って成長できるよう、子どもの成長を支える取り組みの推進と庁内連携組織を立ち上げ、具体的な施策の検討を行う」と答えました。

※この項は2面に続きます

日本共産党  
盛岡市議団  
ニュース

2017年7月 NO. 322-2

(発行)  
日本共産党盛岡市議会議員団  
内丸12-2 盛岡市議会控室  
電話651-4111 内 2305  
(連絡先) 庄子春治事務所  
盛岡市三本柳23-9-6  
TEL: 614-0140 FAX: 614-0141  
E-X-l hashoji@nifty.com

共産党市議団のホームページ  
<http://homepage3.nifty.com/jcp-morioka>

※この広報紙は、政務活動費で作成しています。市政に関するご意見・ご要望を是非お寄せください。

# 「子どもの貧困」打開へ経済的支援の充実を！ 問題だらけの「ごみ処理広域化」は見直しを

6月定例市議会（6月8日～27日）で日本共産党市議団は、この間のシンポジウムや調査活動などを踏まえて「子どもの貧困」問題、「ごみ処理広域化」問題などについて提言するとともに、平和・くらし・福祉などの問題でも積極的に論戦しました。

## 子どもの貧困

### 医療費助成、就学援助、保育料軽減 喫緊の経済的支援策の実施を！

※1面からの続き

鈴木礼子議員は、母子世帯

への喫緊の経済的支援の必要性について、①医療が必要なのに医療機関にいかれなかった理由の3割が経済的理由であったことが実態調査で明らかになったことを踏まえ、医療費助成事業の対象を中学生まで拡大し、小学生への現物給付化を求めました。

②「野球部に入りたいという息子に、『用具を購入するお金がない』と言ったら『僕の人生を勝手に決めないで』と泣かれた」という母親の声を紹介し、就学援助のクラブ活動費の早期支給と入学準備金の入学前支給の実施を求めました。

③放課後の居場所を最も必要とするひとり親世帯の子どもたちが経済的な理由で学童保育クラブに入れない実態が明らかになったことから、ひとり親世帯の放課後児童クラブ保育料の軽減を求めました。

各関係部長は、①医療費の対象年齢拡大の早期実現に向けて財源確保に努める。小学生の現物給付は県内各市町村と連携して県に働きかける。

②入学準備金は中学校の入学前に支給を行う。クラブ活動費は引き続き検討する。③学童保育クラブが独自に決めており他都市の例を参考に検討する、などと答えました。

と指摘し、「憲法26条の定める『義務教育は無償』という原則を実施するうえで、学校給食の無償化を検討するべき」と求めました。



## 学校給食

### 全国で「約4分の1」の自治体が給食費補助 学校給食の無償化を検討すべし！

全国の公立小中学校で、学校給食費の「全額補助」と「一部補助」を行っている

自治体が全1741市区町村のうち少なくとも417市町村となっており、無償が55自治体となっています。（平成29年1月現在）

鈴木努議員は、「学校給食法では給食が教育の一環であると定めている」

と指摘し、「給食費の全額補助を行うことは、家庭に対する有効な支援であるが、財政的負担が大きいことから実施は考えていない」と答えました。

## 平和な日本・世界を！

●憲法9条は「9条」のままです！

「教育勅語」は教材になるか？

庄子議員は、安倍首相が「9条に3項を加える」改憲を表明し、安倍政権が「教育勅語」も教材になるとしたことについて、谷藤市長と千葉教育長に見解を質問。

谷藤市長は「平和主義の理念が堅持されることを前提とした議論が必要だ」と答弁。

千葉教育長は「『教育勅語』は昭和23年に衆議院において排除、参議院において失効が議決されている。道徳の教材として使用するべきものではない」「盛岡市内の学校において、使用することはない」と答えました。

●PKO派遣——自衛隊を海外派遣するな！

高橋和夫議員は、南スーダンPKO派遣について、自衛官へのPTSD（心的外傷後ストレス障害）対策を求めるとともに、ふたたび自衛隊を海外に派遣しないよう求めました。谷藤市長は「派遣の決定に当たっては、政府の責任において、現地の情勢や自衛隊員の安全確保に十分配慮した上で、慎重な判断がなされるべきもの」と答えました。

●核兵器禁止条約——核兵器のない世界を！

神部議員は「『核兵器禁止条約』草案は、被爆者の訴えと反核平和運動の願いを正面から受け止めた条約草案だ」とのべ、市長の見解を質問。谷藤市長は「条約案が公表されたことは、『核兵器のない世界』の実現に向けた大きな動きであり、歓迎すべきもの。核兵器のない平和な世界の実現を、市民の皆様とともに訴えていく」と答えました。



# ごみ広域化

**住民説明・合意は有害物質飛散の影響範囲を対象に！  
無駄遣いにならないか？「広域化」見直しを！**

盛岡市は、ごみ処理広域化計画で、盛岡市内に建設する新施設の候補地を4カ所に絞り込み、今年度中に予定地（1カ所）を決定する計画です。

庄子春治議員は、①住民合意は、焼却施設から排出される有害物質の飛散による影響を受ける範囲を対象に ②有害物質の影響は個人差があり、その影響を極力避けるため、病院・福祉施設等の近接地を避けるなどの配慮が必要ではないかと、判断基準を質問。

環境部長は、①住民説明は、候補地から概ね500m以内の町内会・自治会を基本にするが、状況や要望に応じて対応してまいりたい ②その他、コスト比

較、焼却に伴い発生する熱エネルギーを活用した地域振興策など、様々な要素を総合的に勘案して判断する」と答えました。

## 減量・資源化が後退、無駄遣い

庄子議員は、「広域化」によってごみ分別・資源化が後退することに加え、「長寿命化」に34億円投じる盛岡・紫波地区環境施設組合の焼却炉を平成40年までしか使わないこと、市クリーンセンターがいつまで使えるのか吟味がなされずに大型焼却炉を建設することについて、「使える施設を焼却にする無駄遣いになる」と指摘。広域化の見直しを求めました。

# 認知症対策

## 見守り対策として、GPS端末購入補助の実施を！

八幡平市では、今年の5月から徘徊行動がみられる認知症高齢者に対して、GPS端末を利用して見守りする支援策を始めています。しかも、GPS端末を購入する際、1人当たり1万8500円を上限に補助を行っています。

鈴木努議員は、「盛岡市でも、認知症高齢者の見守り対策として、家族や事業所などにGPS端末を貸与、あるいは

購入に対する補助を実施するべき」と求めました。

保健福祉部長は、



「GPS端末の購入補助については、徘徊者の早期発見や介護者の不安軽減の効果があるが、専用靴の購入やGPS発信に要する経費などが必要となると伺っている。他市の取り組み状況を調査するなど、研究したい」と答えました。

# 国保税

**県試算で広域化後の盛岡市の国保税8.99%増  
基金などを活用し、市民に負担増を押し付けるな！**

国民健康保険は、来年4月から「広域化」と

なります。財政運営主体が市町村から県に移り、県が保険料を算定して各市町村に賦課します。5月に、県が試算を公表しました。盛岡市では、1人当たりで10万7840円から11万7539円に、9699円の値上げ（8.99%増）という試算額が示されました。

神部伸也議員は、「構造的な問題解決のため国に抜本的支援の拡充を求めるべき」と質すとともに、「今でも負担が重い国保税。市民にこれ以上負担増を

かぶせない対策を」と求めました。

市民部長は、「試算は、一般会計からの法定繰入等が考慮されていないことや、平成30年度からの国の総額1700億円の公費拡充が反映されていない試算であり、現状における本市の標準保険料率を表したものでない」とのべ、「(市の国保税調整)基金と新たに県が創設する財政安定化基金などを活用しながら激変緩和に努めていく」と答えました。



# 「共謀罪」の再検討を求める意見書

## 賛成少数で不採択に

本会議最終日に、「共謀罪」の強行採決に抗議し、再検討を求める意見書が提出されましたが、賛成少数で不採択となりました。

庄子議員は、「『禁手』で採決を強行する議会運営をこのまま看過してよいのか」「最大の問題点は、何を考え、何を合意したかが処罰の対象。思想や内心の自由を絶対に侵してはならないと定めている憲法19条に反する違憲立法だ」と賛成討論を行い、議員各位の賛同を求めました。

# 「医師・看護師・介護職の労働環境改善を求める」意見書が採択

「安全・安心の医療・介護実現と夜勤交代制労働の改善を求める請願」が、賛成多数で採択されました。賛否は、「市議会だより」をご覧ください。

## 6月議会で 一般質問



6月定例市議会が、6月8日から27日まで開催され、庄子議員は一般質問で、ごみ処理広域化計画、憲法・教育勅語などについて質問しました。

9条改憲を許さず、9条は「9条」のままです！

5月3日に安倍首相が「9条改憲」を表明したことに、庄子議員は、①公務員の憲法擁護義務違反ではないか ②「2020

年までに」というのは、オリンピックの政治利用であり、オリンピック憲章違反ではないか ③9条に3項を加えれば、「陸海空軍その他の戦力はこれを持たない」と宣言して戦争放棄を担保した2項を空文化する

ことになり、9条が「9条」でなくなるのではないかと市長の見解をただしました。

市長は、①官房長官が「自民党総裁としての発言だ」と言っている ②オリンピックの政治利用かどうか、国政の場で議論してもらいたい ③9条改憲については、「平和主義の理念が堅持されることを前提として、徹底した議論がなされることが必要だ」と述べるにとどまりました。

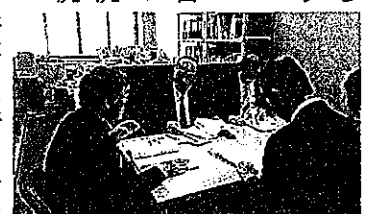
## 研修 報告

「ひとり親世帯の子どもの生活実態調査」を研修

5月2日、齋藤昭彦先生（岩手県立大学社会福祉学部准教授）を講師に、岩手県議団とともに「盛岡市ひとり親世帯の子どもの生活実態に関する調査研究報告」について研修しました。

盛岡市と県立大学が共同で実施した実態調査は、調査対象を、母子家庭とし、全員を対象に2857人にアンケートを送付し、11

73人から回答がありました（41・1%）



質問項目も、母親の就労の状況や経済状況をはじめ、子どもの放課後の過ごし方、塾や習い事、子ども部屋・学習コーナーの有無など、多面的な視点から実態に迫る意欲的な調査でした。研究の成果を盛岡市の行政にどう生かすか、私たち議員としても大いに勉強する必要がありますと感じました。

## 視察 報告

大都市におけるごみ減量  
・横浜市、名古屋市

庄子議員は、横浜市（4月個人視察）と名古屋市（7月会派視察）の、大都市におけるごみ減量対策について視察しました。

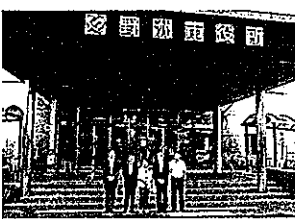
横浜市では平成14年度からの10年間でごみを43.2%減量し、目標の30%を大幅超過しました。名古屋市でも目標（20%）を大きく上回る減量に成功しました。共通しているのは、行政が減量目標を掲げて本気になって住民の協力を要請し、横浜では11,000回、名古屋市でも2,300回以上の住民との話し合いを重ねて理解を得たこと、事業系のごみ減量に特別の取り組みを行っていることでした。



減量目標もなく広域化による大型焼却場建設先にありきの盛岡市の問題点が浮き彫りになりました。

## 給食費無償化、子ども食堂、生活困窮者に配慮した債権管理～長浜市、野洲市

7月4日～の会派視察では、滋賀県長浜市の小学生の学校給食費無償化（人口10万人以上の市で全国初）、滋賀県内で急激に増えている滋賀県内の「子ども食堂」（2016年3月・16カ所→17年3月・62ヶ所）について視察。子どもの貧困対策の上で大いに参考になりました。



滋賀県野洲市では、生活困窮者に配慮した「債権管理条例」～生活困窮者からは差し押さえなどせず、「生活再建」への支援につなげる・・・について視察。基礎自治体のあり方の見本を見る思いでした。

## 無料生活相談・行政相談

随時受け付けています。斉藤信事務所の無料法律相談とも連携しています。

庄子春治事務所 電話 614-0140  
三本柳23-9-6

●ブログ（こんにちは庄子春治です）～http://shojiha.cocolog-nifty.com/blog/

政務活動費支払伝票


使途項目	広報費	支出日	平成29年11月24日
支出証拠書類の額面金額		175,500	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		5分の1	
政務活動費支出金額		35,100	円
<b>【支払概要】</b> 市政報告に係る広報発行経費 (平成29年10月発行分) 内訳 市議団ニュース 印刷代金 9月定例会終了後に、会派共同で地域住民に向けた広報紙を発行したもの。 *総額を会派5人で按分した。			
領収書等添付欄		<input type="checkbox"/> 別紙に添付	

## 領 収 証

日本共産党盛岡市議団 殿      平成29年11月24日

金額

千万	百万	十万	万	千	百	十	円
	7	1	7	5	5	0	0



但し 盛岡市議団ニュース 11月号 NO.323  
 上記の金額正に領収致しました。65000枚印刷代として

### 株式会社石田印刷

岩手県奥州市前沢区字南陣場53-1  
 TEL 0197(56)4004 FAX 0197(56)4432

現金	
小切手	
手形	
相殺	
その他	7175500
	振込

020-0831

岩手県盛岡市三本柳23-9-6

日本共産党盛岡市議団 様

請求書

売上日 平成29年11月16日

伝票No. 000781

株式会社 石田印刷

代表取締役 石田 博幸

〒029-4205 岩手県奥州市前沢南4-6-69

TEL 0197-56-4004 FAX 0197-56-4432

下記の通りご請求申し上げます。

- 北日本銀行 前沢支店 株式会社石田印刷(普) 7004036
- 岩手銀行 前沢支店 株式会社石田印刷(普) 2029773

商品コード	商品名	数量	単位	単価	金額	備考
001	盛岡市議団ニュース 11月号 No.323	65,000	枚	2.5	162,500	
受注No. 00009450					税抜額	162,500
					消費税額	13,000
					合計	175,500

政務活動費支払伝票

使途項目	広報費	支出日	平成29年11月24日
------	-----	-----	-------------

支出証拠書類の額面金額	203,869	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)	5分の1	
政務活動費支出金額	40,774	円

【支払概要】

市政報告に係る広報発行経費 (平成29年10月発行分)  
 内訳 市議団ニュース 配布代金  
 9月定例会終了後に、会派共同で地域住民に向けた広報紙を発行したものの。  
 \*総額を会派5人で按分した。

領収書等添付欄  別紙に添付

№ 006628

領 収 書

日本共産党 盛岡市議団 様

下記の通り正に領収致しました

領収金額	¥ 203,869
	うち消費税 15,101 円

※金額の先頭に¥がないもの、社印及担当印の無いもの、金額及び領収日付を訂正したものは、無効と致します。

但し、11月19日チラシ折込料・チラシ制作料・広告掲載料・広告制作料・その他 ( )

内 訳

①現金	¥
②小切手	¥
③振込	¥
④相殺	¥
その他	¥

■各紙新聞折込広告代理店  
 ■総合広告代理店

岩手日報アド・ブラ  
 〒020-0122 盛岡市みたけ一丁目6番20号  
 TEL(019)641-6711(代) FAX(019)641-6154



平成 29 年 11 月 24 日



# 御 請 求 書

No. 030590

〒 020-0011

29 年 11 月 16 日

盛岡市三ッ割1-9-1

日本共産党 盛岡市議団 殿

- ◆岩手日報折込統括代理店  
(東北折込広告協議会会員)
- ◆総合広告代理店

岩手日報アド  
〒020-0122  
盛岡市みたけ1  
TEL(019)641-6711  
FAX(019)641-6154

下記のとおり御請求申し上げます。

合計金額 ¥203,869

担当者: [Redacted]

1 ページ

折込日	曜日	摘要	サイズ	数量	単価	金額
29/11/19	日	チラシ折込料	B4	58,990	3,200	188,768
		○日本共産党盛岡市議団ニュース				
					消費税	15,101
					合計	203,869

備考

取引銀行：岩手銀行青山町支店（普通）1259837  
口座名義：イワテニツポウアドブランチ（カ）



●盛岡市議会9月定例会での日本共産党盛岡市議会議員団の取り組みを紹介します。

# 子どもから高齢者まで安心して暮らせる盛岡市政を！

日本共産党盛岡市議団は、子育て支援について、保育園の待機児童解消や子どもの医療費助成の拡大を求めるとともに、今年の4月から始まった介護保険の「総合事業」の問題や災害対策などについて質問しました。

## 保育園の待機児童 0歳児の計画が175%もかい離 公立保育所での拡充を急ぐべき！

鈴木礼子議員は、保育園の待機児童問題について質問しました。今年の4月1日時点で「待機児童」はゼロでしたが、隠れ待機児童の「空き待ち」は266人でした。7月1日時点では「待機児童」が65人となり、「空き待ち」は257人とほとんど減っていない状況です。また、平成28年4月1日時点で、0歳児の量の見込みが819人に対して、実際の保育を必要とする児童数が1436人と175%もかい離している事態も明らかになりました。

鈴木議員は、「『空き待ち』児童も含めた対策が緊急の課題だ」「民間任せではなく、公立保育所での本気の0～1歳児保育の拡充こそ急ぐべき」と求めました。



### 市の保育園全園民営化方針は見直しを！

共産党市議団は会派意見で、「市が進める保育園の全園民営化が、緊急課題である『待機児童解消』の大きな障害になっている」と指摘し、全園民営化方針の見直しを強く求めるとともに、特に待機児童が顕著となっている都南・盛南地区での対策を急いで行うこと、0才児保育が未実施となっている公立保育所について、急ぎ施設を整備・拡充し、受け入れを行うよう求めました。

## 医療費助成制度 中学校卒業までに拡充を！

神部伸也議員は、現在、小学校卒業まで対象となっている子どもの医療費助成制度について、来年度こそ中学校卒業まで拡大するよう求めるとともに、小学生についても現物給付化を図るよう質しました。

谷藤市長は、「事業を確実に継続して実施できるか精査の上、早期の実現を目指したい」「私としては公約として大きく掲げたものなので、必ず任期中に実現をするという決意だ」と答えました。

現物給付化について保健福祉部長は、「今後も機会を捉えて、県に対して要望したい」と答えました。



## 介護保険 「総合事業」の見直し・検討を！ 市は状況調査を行うと回答

鈴木努議員は、今年の4月から始まった介護保険の「総合事業」について、全国1575自治体中45%が運営に苦慮しており、その理由として地域住民が支えあう仕組みづくりのむずかしさが挙げられていること（共同通信調査）を紹介し、盛岡市の課題について質問。保健福祉部長は、「新しく始めることとした『住民支えあい型サービス』がまだ軌道に乗っていないことが課題」と答えました。

また、鈴木議員は、「総合事業」で報酬額が下がったことにより、人件費の削減や事業からの撤退を検討しているとの声や、可能であれば総合事業の枠組みを見直してほしいとの意見など紹介し、事業所の実態調査を行いながら、事業の仕組みについて見直しを検討していくべきと質しました。

保健福祉部長は、「新しい制度になって半年が経過していることから、実施所業者に対して状況調査を行いたい」と答えました。



## 災害対策 水害時の福祉施設の対策を！

庄子春治議員は、洪水浸水想定区域内に立地する社会福祉施設の水害時の非常災害対策計画が未策定・内容不十分となっている問題について質問。

保健福祉部長は、「対象となる122施設のうち、平成29年5月末時点で、未策定は3施設、内容不十分は14施設」「文書による指導を行い、指導監査の場で助言を行っている」「現在、県で追跡調査を行っている」と答えました。

## 「核兵器禁止条約」に日本が署名することを求める請願が採択！

岩手県原爆被害者団体協議会が提出した「日本政府がすみやかに核兵器禁止条約に署名し、国会が批准することを求める請願」が全会一致で採択されました。

一般質問では、鈴木努議員が、条約に対する市長の受け止めや政府の態度についての見解などを質しました。

## 全員が一般質問に登壇しました。

日本共産党盛岡市議団の5人の議員は、今議会でも全員が一般質問に立ちました。



鈴木礼子議員



庄子春治議員



高橋和夫議員



神部伸也議員



鈴木努議員

日本共産党  
盛岡市議団  
ニュース

2017年11月 NO.323

(発行)  
日本共産党盛岡市議会議員団  
内丸12-2 盛岡市議会控室  
電話651-4111 内 2305  
(連絡先)  
日本共産党盛岡地区委員会  
三ツ割1-9-1 電話 661-1141

# ごみ処理広域化は撤回を！

9月議会で日本共産党盛岡市議団は、市等が進めるごみ処理広域化計画の見直しを求めて鈴木礼子議員と庄子春治議員が一般質問などで取り上げ、広域化の根拠とした説明のごまかしを指摘。広域化計画の撤回を求めました。

## 「広域化」こそ 無駄遣いではないか 「長寿命化」をなぜやめた？「広域化が交付金条件」の根拠も崩れる

焼却施設のダイオキシン対策は既に達成していることから、市等は「広域化」の必要性を「一方所集約が最も経費節減になる」ことをあげ、市民に説明しています。党市議団の論戦で、その「経費節減」の根拠も事実上崩れました。

### 《長寿命化》をなぜ放棄？》

「広域化による一方所集約・500トン炉の新設」方針は、平成24年度の計画「骨子」で「3施設長寿命化」としていたものを覆したものです。試算では、3施設長寿命化 165・5億円、1カ所集約新設が2.64億円。ランニングコストも3施設長寿命化が85%に抑制できるとしていたのです。

平成26年度に基本計画を策定する際には、長寿命化による試算は行わず放棄し、突如「一方所集約が一番の経費削減」としたものです。

使える炉を閉炉にする無駄 「基本計画」では、現在の焼却施設を平成40年度までで閉炉にし、新施設を稼働させるとしています。盛岡市のクリーンセンターは、他市の実績（横浜市、足利市の焼却施設）などから見れば、長寿命化を行うならば平成50年代まで運転が可能施設です。

また、盛岡・紫波地区環境施設組合の焼却施設は現在「34億5

千万円をかけて「長寿命化」整備中ですが、わずか10年の稼働で閉炉にする、というのです。どちらも使える可能性のある炉を残して新しい大型炉を整備するという計画です。

これこそ大きな「無駄遣い」です。

### 《「広域化が補助金の条件」は根拠なし》

市は「広域化しなければ国から建設費の補助（交付金）が出ない」ことを広域化の理由としてきましたが、9月議会で環境部長は「国の交付金要項に『広域化』が条件となっていない」、「国の要項では、現在の6施設建て替えでも交付金の対象になる」ことを認めました。

長寿命化の放棄、交付金の条件だというウソ・・・「経費節減」の2重のごまかしが明らかになったのです。

共産党市議団は広域化計画を一から見直すよう求めました。



## 広域化の問題点その①・・・施設の大型化による環境への影響増大

市は、「2倍の規模（現クリーンセンター実績220～230t/日から 450t/日へ）になっても、最新技術で排ガス量・有害物質を減らす」「収集運搬車も3台しか増えない」と説明。このごまかしも明らかになりました。

### 《2倍の焼却でも有害物質を減らせる？》

庄子議員は、①燃焼のためにはその量に応じた空気（酸素）が必要で排ガスの量は焼却ごみ量に比例する。排ガス総量を減らす根拠は？ ②現施設も非常に厳しい基準で運転している。現施設の運転以降、累積で1000tを超える有害物質が排出されたことを市も認めているが、それをどれだけ減らすというのか」と質問。

環境部長は「具体的な数字は持っていない」と、「2倍の規模でも有害物質を減らせる」根拠は示せませんでした。



### 《収集運搬車は3台しか増えない のウソ》

住民説明会では、収集運搬車は現在の267台から270台に、2倍の規模になっても3台しか増えないと説明しました。

9月議会で環境部長は この比較が「現施設は実際の数値、新施設は『理論値』」で比較の条件が違うことを認め、「同じ条件にすれば新施設の想定は約500台になる」と答弁。

交通への影響を極端に少なく見せかけるためのウソとごまかしが明らかになったのです。

焼却量が大きくなれば、それに依りて環境への影響増大は避けられません。環境への影響を小さくするためにも、広域化・大型化ではなく分散型が求められています。

## 広域化の問題点その②・・・住民から遠ざけ「分別・資源化」に逆行

ごみ行政の基本は、分別・資源化を徹底し、ごみを減らすことにあります。そのためには、市町村の行政の確固とした姿勢と、住民の協力が不可欠です。広域化は、行政の責任も、住民の関心も薄れさせ、分別・資源化に逆行します。

一般廃棄物の処理の責任は市町村にあります。その市町村が、確固とした立場に立ち、住民と協力する中でこそごみ減量・資源化は進みます。「30%のごみ減量」の目標を掲げ、市民懇談会をのべ11,000回も重ねて「分別・資源化」への協力を訴え、46%のごみ減量に成功した横浜市など、全国の先進例は示しています。

### 《他市に任せて安心・住民の関心薄れる「広域化」》

ごみ処理の広域化は、ごみ収集・処理を単位自治体から分離・ごみ処理行政部門の縮小に伴い、ごみ減量・資源化に対する市町村の責任が薄れてしまいます。一方、ごみの収集処理を住民から遠いところで行うことによって住民の関心が薄れ、ごみ減量・資源化に逆行します。

広域化の関係8市町のごみ処理の現状～ごみ排出量

は大きな差があり、分別・資源化への取り組み姿勢の差がそのまま表れていると言っても過言ではありません。（下の表）

他の自治体の9月議会で首長は、「現施設のある地元では広域化を待っている。うまくいかなかったら・・・と心配している」と答弁しました。庄子議員は「自分のまちから焼却施設がなくなればひと安心、という姿勢ではないか。それでごみ減量は進むのか!？」と指摘しました。

ごみ減量・資源化に逆行する「広域化」は見直すべきです。

関係8市町の住民一人1日当たりのごみ排出量（家庭系） 単位：g H27年度

盛岡市	八幡平市	滝沢市	雫石町	岩手町	葛巻町	紫波町	矢巾町
602	694	682	728	631	514	533	590

様式第7号

政務活動費支払伝票

使途項目	広報費	支出日	平成30年2月8日
支出証拠書類の額面金額		84,240	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)			
政務活動費支出金額		84,240	円
【支払概要】 市政報告に係る広報発行経費 (平成30年1月発行分) 内訳 市議団ニュース「こんにちは庄子春治です」印刷代金 12月定例会終了後に、地域住民に向けた広報紙を発行したものを。			
領収書等添付欄		<input type="checkbox"/> 別紙に添付	

領収書

No 010616

庄子春治 様



KAHOKU

¥84240 \*

内消費税等	6240円
金種	現金
小切手	
振込	
手形	
相殺	

但会報市議団ニュースNo.324代として  
上記の金額正に領収しました。

30年2月8日



河北印刷株式会社

〒020-0015 盛岡市本町通2丁目8番7号 Tel. 019-623-4256



※扱者印なきものは無効といたします。

# 請求書

No. 300003

30年1月12日



**河北印刷株式会社**  
 代表取締役社長 菊 盛岡市本町通2  
 TEL: 019-623-4256 FAX: 019-623-4256

お客様コードNo. [REDACTED]

庄子 春治 様

担当: [REDACTED]

下記の通りご請求申し上げます。

品番	品名	数量	単位	単価	金額	備考
(0043)	会報市議団ニュース No.324	13,000	部	6.00	78,000	
	消費税等				6,240	課税対象額 78,000
					合計	¥84,240

摘要:

振込先 岩手/本店(0628024)  
 北日本/本店(2038821)



# こんにちは

日本共産党  
市議会議員

## 庄子春治です

しょうじはるじ

### 憲法9条を守り、誰もが等しく迎春 安心して暮らせる盛岡市政を！



佐藤副市長(中)に2018年度予算要望書を手渡す共産党盛岡市議団(左から) 高橋和夫、鈴木努、鈴木礼子、庄子春治、神部伸也の各市議

### 2018年度予算要望を提出

日本共産党盛岡市議団は、昨年12月27日、佐藤光彦盛岡市副市長に「2018年度盛岡市予算編成に関する要望書」を提出しました。  
安倍政権の憲法破壊、格差広げる経済政策のもとで、盛岡市が憲法9条を守り、市民の誰もが安心して暮らせる市政をめざして、党市議団の提案、市民からの要望など182項目を要望しました。

### 暮らし守り、災害に強いまちづくりへ

#### 「重点要望」に7分野78項目

- 7分野の「重点要望」は次のとおりです。
- 子どもが成長できる環境の整備を
    - ▼待機児童解消
    - ▼中学校までの医療費助成の拡大
    - ▼全学年での35人学級実現など
  - 市民のいのちとくらしを支える施策の充実
    - ▼介護保険料・国保税の引き下げ、▼高齢者・障がい者、低所得者への支援の充実など
  - 安心・安全、快適な生活環境整備
    - ▼消防設備、職員の充実
    - ▼バス路線の確保など「交通弱者」対策など
  - 地場産業の振興と雇用
    - ▼米の需給調整への支援策
    - ▼「有期」から「無期」への雇用転換の推進
  - 地球温暖化対策と自然環境の保全
    - ▼ごみ処理広域化の撤回など
  - 東日本大震災復興と被災者への支援の強化
  - 憲法遵守し、市民に信頼される行政推進を
- 就学援助の「入学準備金」年度内に支給へ  
党市議団の提案実る・・・2面に詳報

### 日本共産党 盛岡市議団 ニュース

2018年1月 NO.324-2

(発行)  
日本共産党盛岡市議会議員団  
内丸12-2 盛岡市議会控室  
電話651-4111 内 2305  
(連絡先) 庄子春治事務所  
盛岡市三本柳23-9-6  
TEL:614-0141 FAX:614-0141  
E-X-Mail: hashoji@nifty.com

共産党市議団のホームページ  
<http://homepage3.nifty.com/jcp-morioka>

※この広報紙は、政務活動費で作成しています。市政に関するご意見・ご要望を是非お寄せください。

# 「こどもの貧困」打開へ経済的支援の充実を！ 問題だらけの「ごみ処理広域化」は見直しを！

2017年12月定例会市議会（12月5日～22日）で日本共産党市議団は、平和・暮らしを守る立場で5人全員が一般質問に立ちました。準要保護の「新入学児童生徒学用品費」が中学校入学前に支給されることになり、さらに党市議団の提案で小学校入学前の支給も実施されることになりました。

## こどもの貧困

### 準要保護世帯の入学準備金 小学校入学前の支給を約束

準要保護の児童生徒に対する「入学準備金」の入学前支給について、12月の補正予算に提案されたのは中学校入学予定者の分だけでした。

鈴木礼子議員は「小学校入学前にも支給を」と求めましたが、教育部長は「対象者の把握や周知などに時間がかかる」と、小学生について先送りする理由を述べていました。

▼党市議団が修正動議を準備  
党市議団は「それは先送りの理由にならない」と12月議会に補正予算の増額修正案

を「作成し、他の会派にも共同提案を呼びかけていました。」  
このような準備を踏まえ、議案質疑の中で庄子春治議員は改めて、小学校入学前の支給について求めました。

教育部長は、「小学校入学前の支給の手続きを見直し、中学校入学前の支給と同様に、何とか3月末までに年度内の支給に向けて取り組む」と答えました。



## 医療費助成

### 現物給付化を小学校卒業まで実施を！ 中学校卒業まで医療費助成の拡大を

2016年8月から「妊産婦」と「乳幼児」の医療費の給付方式が「償還払い」から「現物給付」方式に変更になりました。

▼現物給付方式でも医療費はほとんど変わらず  
庄子議員は総務常任委員会で、「現物給付の実施で医療給付費は増えたのか」と質問。担当課長は、「レセプト件数が大きく増えれば利用率が上がったことになるが、ほとんど変わらなかった」と答えました。

▼他自治体とも足並みをそろえて県へ働きかけを  
鈴木礼子議員は「他自治体では、医療費が増えることを懸念して現物給付化の拡充に

消極的な姿勢を示していると聞いている」「他自治体とも足並みをそろえて県へ働きかけよう、市長はインシアチブを発揮すべき」と求めました。

谷藤市長は「全員を取りまとめる市長会として、機会をこらえ強く要望していく」と答えました。

▼中学生までの医療費助成  
担当部は予算要望  
中学生までの医療費助成の実施についての質問に担当課は「市役所の内部の段階で提案（予算要望）をしている。3月までにできるかどうか判断する」と答えました。



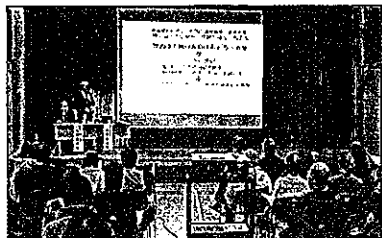
## ごみ処理広域化

### 広域化計画は ごみ減量に逆行

庄子議員は、ごみ処理広域化によって、『新しい施設の稼働が平成41年度』としていることについて、他市の事例に照らせば、盛岡市のクリーンセンターは平成53～55年まで使える可能性がある」と指摘し「使える可能性のある焼却施設を廃炉にするということはどうして選択したのか」「広域化」のために、盛岡市民の財産を無駄にすることは許されない」と質しました。

市は「広域化するため、一番早く使えなくなる自治体に合わせた」などと答弁しました。

庄子議員はさらに、「ごみ減量に成功した先進事例（志布志市、横浜市など）の教訓は、自治体の確固とした構えと、市民を信頼し市民と自治体が一緒に取り組んでいることにある」と指摘。盛岡広域の他の自治体において『盛岡市に任せて安心』という姿勢ではごみ減量はできないと指摘し広域化撤回を求めました。



ごみ減量先進地の報告を行う庄子春治議員（撤回する会の学習会で）

## 国民健康保険

### 広域化で保険税はどうなるの？ 負担の限界を超えた保険税は引き下げを！

国民健康保険事業は、これまで市町村主体で運営されてきましたが、今年の4月からは都道府県単位に切り替わり、「広域化」されます。それに伴い、岩手県が「標準保険料率」を示し、県内の市町村はこれを参考に保険税額を決定します。

2017年の5月と9月に示された岩手県の試算では、盛岡市の保険税は、いずれも「値上げ」が示されていますが、11月には一転して「減額」の試算が示されました。16年度比で、平均マイナス1365円、1.39%減額の見込みというものです。

神部伸也議員は、「最終的にどのような結果になるのか」と質問。

市民部長は、「医療費や公費投入額の係数が不確定であることから現時点での予測は難しい」と答えました。

また、神部議員は、負担の限界を超えている国保税の引き下げについて基金を活用して引き下げよう求めました。

市民部長は、「国保の財政調整基金を活用させて頂きながら、平成30年度の保険税を考えた」と答えました。



## 介護保険

### 介護保険料の値上げを抑えるために 市として最大限の努力を！

今年4月から第7期介護保険事業計画がスタートします。

第7期の計画で、盛岡市は、標準段階の保険料が現在の月額6174円から6306円へ引き上がる試算結果を示しました。

▼市の介護給付準備基金の見込みは約13億円、値上げ分の総賦課額は3億7千7百万円

盛岡市の介護給付準備基金の見込みは、第6期計画末で13億円と見込まれています。

また、保険料の値上げ分の保険料賦課総額は3億7千7百万円です。

鈴木努議員は、「この間利用料の値上げやサービスの縮小が行われている」と指摘し、基金を取り崩し、保険料の値上げを抑えるよう求めました。

保健福祉部長は、「今後示される報酬改定などを見極めながら、介護給付準備基金の取り崩し等を検討し保険料基準額の抑制を図りたい」と答えました。



## 被災者支援

### みなし仮設終了後の 市独自の対策を

東日本大震災からもうすぐ7年が経過しようとしている中で、みなし仮設住宅の期限切れが間近にせまっています。

鈴木努議員は、みなし仮設の期限が切れても、避難者の方が住み慣れた地域で引き続き生活できるようにと対策を求めました。

総務部長は、「ご希望を伺いながら、避難者の方々に寄り添った支援を行うていく」と答えました。

## 平和

### 日米共同訓練に オスプレイを参加させるな

神部議員は、陸上自衛隊東北方面隊と米海兵隊との日米共同訓練(1~3月)に、墜落事故を繰り返しているオスプレイの参加が予定されていることを指摘し、「飛行しないようきつぱりと求めるべき」と質しました。

### 9条の立場にたった平和外交を

庄子議員は、米朝間の緊張が高まる中、「憲法9条の立場に立った外交努力こそ求められている」と訴えました。



## マイナンバー関連議案に反対

12月議会に提案された38件の議案のうち、日本共産党市議団は、マイナンバーに関連する議案4件に反対しました。

★市のマイナンバーカードの普及率わずか「10.3%」  
マイナンバー制度がスタートして2年が経過しましたが、盛岡市のマイナンバーカードの普及率はわずか10.3%にとどまっています。

★マイナンバーカードは今こそ中止を！  
市では、約350の事務にマイナンバーの情報が使われ、17のシステム上で管理されています。

国は毎年度システムの修正を行うこととしており、その都度多額の公金が投入され、地方自治体も負担を強いられることとなります。

党市議団は、「多額の公金を投入し、多くの国民が望んでいない制度は、今こそ中止するべき」と求めました。



12月議会で  
一般質問



憲法の9条改憲NO!

庄子議員は、安倍首相が「憲法9条3項に自衛隊を書き込む」「2020年までに改定する」などと主張し、来年の国会にも「改憲発議」をしようとしていることについて ①国民は「憲法改正」を緊急課題ととらえていないのでは ②9条3項に自衛隊を書き込めば「新法は旧法を改廃する」という法の原則によって、9条2項が空文化し、自衛隊の海外派兵・武力行使に歯止めがなくなる。憲法の「平和主義」が壊されてしまう



視察報告 兵庫県朝来市、大阪府吹田市、愛知県岡崎市を視察

市議会総務常任委員会が、昨年11月、朝来市の「地域おこし協力隊」、吹田市の「市立サッカースタジアム」、岡崎市の「防災対策」について視察しました。

▼ハード・ソフト両面で防災体制を整備～岡崎市

平成20年の豪雨災害で甚大な被害をうけた岡崎市では、その教訓を徹底的に洗い出し、①ハード面では、市独自に市内河川4カ所に水位計を設置、浸水常襲地域への警報装置設置などのハード面、②それぞれの地域ごとの「逃げどきマップ」各町内会ごとの「防災ガイドマップ」作りなど、ソフト面の充実に取り組んでおり、大いに参考になりました。



無料生活相談・行政相談

随時受け付けています。斉藤信事務所の無料法律相談とも連携しています。

庄子春治事務所 電話 614-0140  
三本柳23-9-6

●ブログ (こんにちは庄子春治です) ~http://shojiha.cocolog-nifty.com/blog/  
●フェイスブック ~https://www.facebook.com/haruji.shoji

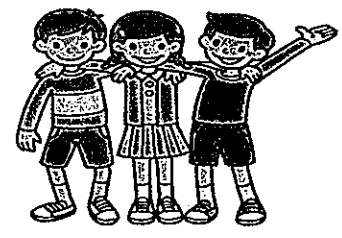
見前小学区の児童センター整備を急いで!

庄子議員は、見前小学校の現状は「一日も早く」だ。見前小学校の敷地内には、都南村が盛岡市に合併

と指摘し、市長の見解を質問しました。谷藤市長は、「(改憲が)他の政策に比べて優先度が高いとは言えない状況だ」「憲法9条の改正が議論される場合は現行憲法の平和主義の理念が堅持される必要がある」と答えました。

▼遊休地活用して大規模改修と切り離しては 庄子議員は、見前小の児童の現状は「一日も早く」だ。見前小学校の敷地内には、都南村が盛岡市に合併

盛岡市議会の12月定例会で共産党市議団と庄子春治市議は、市民要望実現に頑張りました。



した後に購入した土地が有効活用されないでいる。その土地を学校財産から普通財産に移し、センター建設ができないか」と提案。志賀子ども未来部長は、「学校との複合化だけでなく庄子議員提案の主旨も踏まえて検討する」と答えました。

要望回答

津志田白沢線南側32年度までに着工 共産党市議団・庄子議員の予算要望(2017年度)に次の回答がありました。《要望》津志田白沢線の早期整備を行い、矢巾町からの路線とつなぐこと。《回答》都市計画道路・津志田白沢線の南側、未着手区間の整備につきましては、都市計画道路整備プログラムの見直しにより、平成32年度までに着手する区間として取り組んでまいります。



## 政務活動費支出簿

使途項目	資料購入費
------	-------

支出年月日	支出金額	摘要	備考
H29. 4. 17	500 円	「商工新聞」購読料4月分	
H29. 4. 26	3,093 円	朝日新聞 4月分	
H29. 5. 8	16,200 円	「教育新聞」購読料	
H29. 5. 9	1,728 円	書籍「沖縄戦・最後の証言」	
H29. 5. 18	7,290 円	定期刊行誌「D-file」	
H29. 5. 27	3,093 円	朝日新聞 5月分	
H29. 7. 7	927 円	季刊「自治と分権」	
H29. 7. 14	7,800 円	「農民」12か月分	
H29. 8. 10	1,800 円	月刊「生活と健康」6か月分	
H29. 8. 28	3,065 円	岩手日報 8月分	
H29. 9. 26	3,065	岩手日報 9月分	
H29. 10. 26	3,065	岩手日報 10月分	
H29. 10. 30	927	季刊「自治と分権」	
H29. 11. 27	3,400	岩手日報 11月分	
H29. 11. 28	6,960	月刊「住民と自治」12か月分	
H29. 12. 12	1,800	月刊「生活と健康」6か月分	
H29. 12. 12	1,800 円	週刊「生活と健康を守る新聞」6か月分	
H29. 12. 26	3,400 円	岩手日報 12月分	
H30. 1. 19	927 円	季刊「自治と分権」	
H30. 1. 20	1,620 円	書籍「ユニクロ潜入1年」	
H30. 1. 26	3,400 円	岩手日報 1月分	

H30. 2. 26	3,400 円	岩手日報 2月分	
H30. 3. 12	3,100 円	書籍「くらしに役立つ制度のあらまし」	
H30. 3. 25	12,360 円	月刊「経済」12か月分	
H30. 3. 25	8,760 円	月刊「前衛」12か月分	
H30. 3. 25	9,360 円	月刊「議会と自治体」12か月分	
H30. 3. 26	3,400 円	岩手日報 3月分	
H30. 3. 29	16,200	「教育新聞」購読料	
合計	132,440 円		

政務活動費支払伝票

使途項目	資料購入費	支出日	平成29年4月17日
------	-------	-----	------------

支出証拠書類の額面金額	500	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	500	円

【支払概要】

週刊「商工新聞」4月分

領収書等添付欄

別紙に添付

領収書

南 支部 2

班組  
様

庄子 春治

取扱者

金 500円也

会費等 2017年 4月分

上記のとおり正に領収いたしました。 2017年 4月 17日

費目	金額	(共済加入者内訳)	
会費			
商工新聞	500		
共済会費			
婦人部費			
青年部費			
特別会費			
新聞郵送			
月刊民商			

盛岡民主商工会

〒020-0873 盛岡市松尾町19-8

TEL 019-653-7117 FAX 019-653-7118

政務活動費支払伝票

使途項目	資料購入費	支出日	平成29年4月26日
------	-------	-----	------------

支出証拠書類の額面金額	6,384	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	3,093	円
<b>【支払概要】</b> 朝日新聞 4月分 (3紙購読のうち1紙を計上)		

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

領 収 証

SZ 999 B08 区 2

庄子 春治 様  
三本柳23-9-72

500 順  
13225 読

29年4月分

銘 柄 名	部 数	金 額
朝日新聞 (本体価格)		2,864
< 消費 税 >		229

合計金額(円)  
**3,093**  
(税込)

29年4月26日

平成26年4月より外税  
内税表示になりました。

ご明証ありがとうございます。上記の金額領収致しました。領収金額には消費税が含まれています。

**ASA 盛岡南部**  
所長 橋本 繁三  
盛岡市向中野1-17-15  
TEL 019-635-1954





# 領 収 証

SZ -204 B08 区 3

庄子 春治 様

600 順  
3812 誌

三本柳23-9-72

29年4月分

銘 柄 名	部 数	金 額	合 計 金 額 (円)
盛岡タイムス (本体価格)	1	2,095	2,262 (税込)
<消費税>		167	

29年4月26日

平成26年4月より外税  
内税表示になりました。

**ASA 盛岡南部**

所長 橋本 繁三  
盛岡市向中野1-17-15  
TEL 019-635-1954



ご購入ありがとうございます。上記の  
金額領収致しました。  
領収金額には消費税が含まれています。

# 領 収 証

13区1 4630.00 番

庄子 春治 様

三本柳23地割9-72

(03112400)

銘 柄	部 数	日 数	金 額	担 当
1 岩手日報	1		3065	17年04月分
2				
3				
4				
5				

合計金額  
¥3,065



上記通り領収致しました。17年4月26日



有限 岩手日報都南七  
会社 020-0834 盛岡市永井  
電話 638-1822 FAX 638-1861



政務活動費支払伝票

使途項目	資料購入費	支出日	平成29年5月8日
------	-------	-----	-----------

支出証拠書類の額面金額	16,200	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	16,200	円
【支払概要】 「教育新聞」 6か月分		

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

振替払込請求書兼受領証(振込金(兼手数料)受領書)

この受領証は、大切に保管してください。	口座番号	001508196500
	加入者名	日本教育新聞社
	金額	千 百 十 万 千 百 十 円 16200
	振込先	銀行 支店
	ご依頼人	庄子 春治
	料 金	円
	備 考	

CVS 収納用収入印紙貼付欄

(お客様控)



(ゆうちょ銀行)

# 請 求 書

2017年 4月 20日

庄子 春治

様

「日本教育新聞」をご購読賜りまして厚く御礼申し上げます。  
 下記の通りご請求申し上げます。  
 ※お支払い方法についてはこの請求書の裏面をお読みください。



株式会社 **日本教育新聞社**

代表取締役社長 幹長

東京都港区虎ノ門1-8-1

電話 03(5561)7777

《お支払い先》

- ・振替払込 00150-8-196500
- ・銀行振込 みずほ銀行虎ノ門支店  
普通預金 2835213
- ・口座名義 株式会社日本教育新聞社



合計請求額	16,200 円	読者コード	XXXXXXXXXX	請求書番号	0003965797
-------	----------	-------	------------	-------	------------

(内税)

【お願い】 銀行からのご送金の際は、ご依頼人の前に上記の読者コードを入力してください。

	品 名	部 数	期 間	金 額	備 考
前回請求額				円	
今回入金額				円	
差引繰越額				円	
今回請求額	日本教育新聞	1部	6ヶ月分	16,200 円	2017/04-2017/09
合計請求額	日本教育新聞	1部	6ヶ月分	16,200 円	2017/04-2017/09

政務活動費支払伝票

使途項目	資料購入費	支出日	平成29年5月9日
------	-------	-----	-----------

支出証拠書類の額面金額	17,280	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)	10分の1	
政務活動費支出金額	1,728	円
【支払概要】 書籍「沖縄戦・最後の証言」 10冊購入のうち1冊を計上する。		

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

ご請求書 (兼納品書)

庄子春治様

¥17,280円也

下記の商品の代金としてご請求申し上げます。

本体合計	正味	消費税	商品計	送料	総合計
20,000	80%	1,280	17,280		17,280

商品番号	商品名	本体価格	冊数
978-4-406-06048-6	沖縄戦・最後の証言	2,000	10

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	001300	※ 通常払込料金加入者負担
加入者番号	13681	
加入者名	株式会社 新日本出版社	
金額	千 百 十 万 千 百 十 円 ¥17,280	
依頼人	庄子春治様	
料金額	日 附 印 29-05-09 盛岡見前郵便局 (83185) N94110020	
備考		

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。

お支払予定日 2017/06/30



政務活動費支払伝票

使途項目	資料購入費	支出日	平成29年5月18日
------	-------	-----	------------

支出証拠書類の額面金額	7,290	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	7,290	円
【支払概要】 「D-file」2017年3月上旬号, 3月下旬号, 4月上旬号		

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	* 0 0 1 0 0 - 6					通常払込 料金加入 者負担		
	* 3 4 7 4 9							
加入者名	* イマジン出版株式会社							
金額	千	百	十	万	千	百	十	円
			¥	7	2	9	0	
ご依頼人	* 岩手県盛岡市三本柳23-9-72 庄司 春治						様	
料金備考	日 附 印 29-05-18 盛岡見前 郵便局 (83185) N94220001							

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。

# 請求書

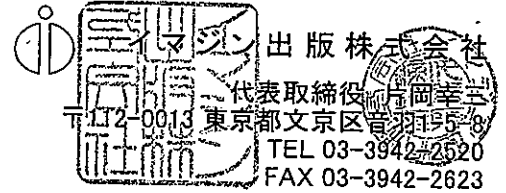
No. 12681

2017年05月15日 頁 1

庄司 春治 様

下記の通り御請求申し上げます。

¥7,290



行	商 品 名	部 数	定 価	正 味	合 計 金 額
1	自治体情報誌 [デイーファイル] 2017年3月上旬号	1	2,430		2,430
2	自治体情報誌 [デイーファイル] 2017年3下旬号	1	2,430		2,430
3	自治体情報誌 [デイーファイル] 2017年4月上旬号	1	2,430		2,430
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
摘要	合 計	3	7,290		7,290

振込銀行口座 みずほ銀行 江戸川橋支店(普)1327831

様式第7号

政務活動費支払伝票

使途項目	資料購入費	支出日	平成29年5月27日
------	-------	-----	------------

支出証拠書類の額面金額	8,420	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	3,093	円

【支払概要】

朝日新聞 5月分  
(3紙購読のうち1紙を計上)

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

領 収 証

SZ 999 B08 区 2

庄子 春治 様  
三本柳23-9-72

500 順  
13225 読

29年5月分

品名	数量	金額	合計金額(円)
朝日新聞 (本体価格) <消費税>	1	2,864 229	3,093 (税込)

29年 5月27日

平成26年4月より外税  
内税表示になりました。

ご購入ありがとうございます。上記の  
金額領収致しました。  
領収金額には消費税が含まれています。

ASA 盛岡南部

所長 橋本 繁三  
盛岡市向中野1-17-15  
TEL 019-635-1954



領 収 証

SZ -205 B08 区 3

庄子 春治 様  
三本柳23-9-72

600 順  
3812 誌

29年5月分

品名	部数	金額	合計金額(円)
盛岡タイムス (本体価格) < 消費税 >	1	2,095 167	2,262 (税込)

29年 5月 27日

平成26年4月より外税  
内税表示になりました。

ASA 盛岡南部

所長 橋本 繁三  
盛岡市向中野1-17-15  
TEL 019-635-1954



ご購入ありがとうございます。上記の  
金額領収致しました。  
領収金額には消費税が含まれています。

領 収 証

13区1 4630.00 番

庄子 春治 様

三本柳23地割9-72

(03112400)

担当 [Redacted]

品名	部数	日数	金額	合計金額
1 岩手日報	1		3065	17年05月分 合計金額 ¥3,065
2				
3				
4				
5				



上記通り領収致しました。17年5月26日



岩手日報 有限会社  
〒020-0834 盛岡市永井  
電話 638-1822 FAX 638-1881



政務活動費支払伝票

使途項目	資料購入費	支出日	平成29年7月7日
------	-------	-----	-----------

支出証拠書類の額面金額	4,635	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)	5分の1	
政務活動費支出金額	927	円

【支払概要】

季刊「自治と分権」  
 会派5人で一括支払をしているもの。  
 領収書原本は神部伸也議員が保管。

領収書等添付欄

別紙に添付

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	001304	通常払込 料金加入 者負担
加入者	567705	
研究機構 「季刊自治と分権」		
金額	千 百 十 万 千 百 十 円 4 4 6 3 5	
ご依頼人	おなまえ 日本共産党 石川県 様	
料金	日 附 印 29-07-07 盛岡三ツ割 郵便局	
備考	(83338) N94190003	

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。

政務活動費支払伝票

使途項目	資料購入費	支出日	平成29年7月14日
------	-------	-----	------------

支出証拠書類の額面金額	7,800	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	7,800	円
【支払概要】 週刊「農民」12か月分		

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

振替払込請求書兼受領証

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

口座記号番号	0 2 3 6 0 0	通算払込 料金加入 者負担
加入者名	農民運動岩手県連合会	
金額	千 百 十 万 千 百 十 円 7 8 0 0	
ご依頼人	「農民」12か月分 佐子春彦様	
料 金	日 附 印 29-07-14 盛岡見前 郵便局	
備 考	(83185 ) N94140025	

この受領証は、大切に保管してください。

# 請求書

2017年6月19日

庄子 春治 様

〒020-0866

盛岡市本宮字小林 46-1

農民運動岩手県連合会

電話:019-635-3721



2017年新聞「農民」代金 として下記の通り請求申し上げます。

・2016年末 未納分 0 円

・2017年1月～6月 新聞「農民」代金 3,900 円

合計 3,900 円

※一年分を前納いただける際には、下記金額をご入金お願いいたします。

差引 合計 7,800 円

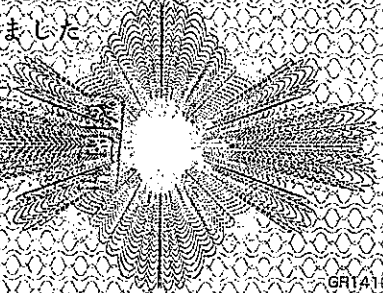
政務活動費支払伝票

使途項目	資料購入費	支出日	平成29年8月10日
------	-------	-----	------------

支出証拠書類の額面金額	1,800	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	1,800	円
【支払概要】 月刊「生活と健康」6か月分		

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

<b>領 収 証</b>	店子 春治 様	No. _____
金額	¥1,800	
但	月刊「生活と健康」誌代金(9月号分)	
	2017年 8月 10日 上記正に領収いたしました	
内 訳	盛岡市本町通二丁目8-32	
税抜金額	<b>盛岡生活と健康を守る会</b>	
消費税額(%)	電話(019)653-1604	



GR1A15



様式第7号

政務活動費支払伝票

使途項目	資料購入費	支出日	平成29年8月28日
------	-------	-----	------------

支出証拠書類の額面金額	7,950	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	3,065	円
【支払概要】 岩手日報 8月分 (3紙購読のうち1紙を計上)		

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

領収証

13区1 4630.00 番

庄子 春治 様

三本柳23地割9-72

(03112400)

担当

	銘柄	部数	日数	金額
1	岩手日報	1		3065
2				
3				
4				
5				

17年08月分

合計金額

¥3,065

上記通り領収致しました。29年8月28日



有限  
会社 岩手日報都南セ  
〒020-0834 盛岡市永井  
電話 638-1822 FAX 638-1881



領 収 証

SZ-208 B08区 2

庄子 春治 様  
三本柳23-9-72

600 順  
3812 読

29年8月分

品名	数量	金額	合計金額(円)
盛岡タイムス (本体価格) <消費税>	1	2,095 167	2,262 (税込)

29年8月25日

平成26年4月より外税、  
内税表示になりました。

ASA 盛岡南部  
所長 橋本 繁三  
盛岡市向中野1-17-15  
TEL 019-635-1954



ご購入ありがとうございます。上記の  
金額領収致しました。  
領収金額には消費税が含まれています。

領収証(預り証)

A No. 288574

庄子 春治 様

平成29年8月24日

金額	百万	千	円
		¥2623	

但し 農業新聞 8月分

上記のとおり(預り・領収)いたしました。

内訳	金額(円)
現金	
小切手	
振込	
手形	
相殺	

印  
紙

〒028-3307 岩手県紫波郡紫波町桜町字上野沢28-1

岩手中央農業協同組合

代表理事組合長 久慈 宗

TEL 019-676-3111 FAX 019-676-4423



※農協印・担当者印なきもの及び金額を訂正したものは無効です。

政務活動費支払伝票

使途項目	資料購入費	支出日	平成29年9月26日
------	-------	-----	------------

支出証拠書類の額面金額	7,950	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	3,065	円
【支払概要】		
岩手日報 9月分 (3紙購読のうち1紙を計上)		

領収書等添付欄  別紙に添付

領収証

13区1 4630.00番

庄子 春治

様

三本柳23地割9-72

(03112400)

担当

銘柄	部数	日数	金額	17年09月分
1 岩手日報	1		3065	
2				
3				
4				
5				
合計金額				¥3,065



上記通り領収致しました。29年9月26日



有限会社 岩手日報都南セ  
〒020-0834 盛岡市永井  
電話 638-1822 FAX 638-1831



領 収 証

SZ -209 B08 区 2

庄子 春治 様

600 順  
3812 読

三本柳23-9-72

29年9月分

品名	部数	金額	合計金額(円)
盛岡タイムス (本体価格) <消費税>		2,095 167	2,262 (税込)

29年9月25日

平成26年4月より外税・内税表示になりました。

ASA 盛岡南部  
所長 橋本 繁三  
盛岡市向中野1-17-15  
TEL 019-635-1954



ご購読ありがとうございます。上記の金額領収致しました。領収金額には消費税が含まれています。

領収証(預り証)

A No. 288590

庄子 春治 様

平成29年9月25日

金額	百万	千	円
¥2623			

但し 農業新聞 9月分

上記のとおり(預り・領収)いたしました。

内訳	金額(円)
現金	
小切手	
振込	
手形	
相殺	

印  
紙

〒028-3307 岩手県紫波郡紫波町桜町字上野沢28-1

岩手中央農業協同組合

代表理事組合長 久慈 宗

TEL 019-676-3111 FAX 019-676-4423



担当者

※農協印・担当者印なきもの及び金額を訂正したものは無効です。

政務活動費支払伝票

使途項目	資料購入費	支出日	平成29年10月26日
------	-------	-----	-------------

支出証拠書類の額面金額	7,950	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	3,065	円
<b>【支払概要】</b> 岩手日報 10月分 (3紙購読のうち1紙を計上)		

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

領収証

13区1 4630.00番

庄子 春治 様

三本柳23地割9-72

(03112400)

担当 

	銘柄	部数	日数	金額
1	岩手日報	1		3065
2				
3				
4				
5				
<b>合計金額</b>				<b>¥3,065</b>

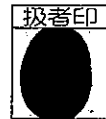
17年10月分



上記通り領収致しました。29年10月26日



有限会社 岩手日報都南セブン  
〒020-0834 盛岡市永井  
電話 638-1822 FAX 638-1881



領 収 証

SZ-210 B08区 2

庄子 春治 様  
三本柳23-9-72

600 順  
3812 読

29年10月分

品名	部数	金額	合計金額(円)
盛岡タイムス (本体価格) <消費税>	1	2,095 167	2,262 (税込)

29年10月26日

平成26年4月より外税  
内税表示になりました。

ASA 盛岡南部  
所長 橋本 繁三  
盛岡市向中野1-17-15  
TEL 019-635-1954



ご購入ありがとうございます。上記の  
金額領収致しました。  
領収金額には消費税が含まれています。

領収証(預り証)

A No. 288591

庄子 春治 様

平成 29 年 10 月 30 日

金額 万円 千 円  
¥ 26 23

但し 農業新聞 10月分

上記のとおり(預り・領収)いたしました。

内訳	金額(円)
現金	
小切手	
振込	
手形	
相殺	

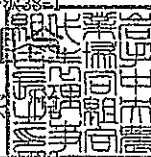
印  
紙

〒028-3307 岩手県紫波郡紫波町桜町字上野沢38-1

岩手中央農業協同組

代表理事組合長 久 慈 宗

TEL 019-676-3111 FAX 019-676-4425



政務活動費支払伝票

使途項目	資料購入費	支出日	平成29年10月30日
------	-------	-----	-------------

支出証拠書類の額面金額	4,635	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)	5分の1	
政務活動費支出金額	927	円

【支払概要】

季刊「自治と分権」  
 会派5人で一括支払をしているもの。  
 領収書原本は神部伸也議員が保管。

領収書等添付欄  別紙に添付

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	001304	通常払込 料金加入 者負担
	567705	
加入者名	研究機構 「季刊自治と分権」	
金額	千 百 十 万 千 百 十 円	※
ご依頼人	おなまえ ※ 日本共産党市議員 様	
料金	日 附 印	
備考	29-10-30 盛岡三ツ割 郵便局  (83338) N94150015	

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。

様式第7号

政務活動費支払伝票

使途項目	資料購入費	支出日	平成29年11月27日
支出証拠書類の額面金額		8,285	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)			
政務活動費支出金額		3,400	円
<b>【支払概要】</b> 岩手日報 11月分 (3紙購読のうち1紙を計上)			
領収書等添付欄		<input type="checkbox"/> 別紙に添付	

領収証

13区1 4630.00番

庄子 春治

様

三本柳23地割9-72

(03112400)

担当

	銘柄	部数	日数	金額
1	岩手日報	1		3400
2				
3				
4				
5				

2017年11月分

合計金額

¥3,400

上記通り領収致しました。29年11月27日



有限  
会社 岩手日報都南セ  
〒020-0834 盛岡市永井  
電話 638-1822 FAX 638-1881





領 収 証

SZ -211 B08 区 2

庄子 春治 様

三本柳23-9-72

600 順  
3812 読

29年11月分

盛岡タイムス (本体価格) <消費税>	1	2,095 167	合計金額(円) 2,262 (税込)
------------------------	---	--------------	--------------------------

29年11月26日

平成26年4月より消費税  
内税表示になりました。

ご購入ありがとうございます。上記の  
金額領収致しました。  
領収金額には消費税が含まれています。

ASA 盛岡南部

所長 橋本 繁三  
盛岡市向中野1-17-15  
TEL 019-635-1954



領収証(預り証)

A No. 268592

庄子 春治 様

平成 29 年 11 月 28 日

金 額	百万	千	円
		¥2623	

但し 農業新聞 11月分

上記のとおり(預り・領収)いたしました。

内 訳	金 額 (円)
現金	
小切手	
振 込	
手 形	
相 殺	

印  
紙

〒028-3307 岩手県紫波郡紫波町桜町字上野沢38-1

岩手中央農業協同組

代表理事組合長 久 慈 宗

TEL 019-676-3111 FAX 019-676-4423



担当者

※農協印・担当者印なきもの及び金額を訂正したものは無効です。

政務活動費支払伝票

使途項目	資料購入費	支出日	平成29年11月28日
------	-------	-----	-------------

支出証拠書類の額面金額	10,560	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	6,960	円
<p>【支払概要】</p> <p>月刊「住民と自治」12か月分 書籍代金として6,960円</p>		

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

振替払込請求書兼受領証

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

口座記号番号	0 2 2 6 0	5	通常払込 料金加入 者負担
	1 1 6 9 1 6		
加入者名	NPO法人岩手地域総合研究所		
金額	千	百	十
	4	10	560
ご依頼人	* 社子春治様		
料金	日 附 印		
備考	29-11-28 盛岡見前 郵便局  (83185) N94280004		

この受領証は、大切に保管してください。

2017年11月17日

庄子春治 様

NPO 法人岩手地域総合研究所  
理事長 井上博夫

会費の納入について (依頼)

2017年度の会費が未納ですので納入方よろしくお願ひします。

記

2017年度会費	備考
10560円	

※同封の振り込み用紙で納入願ひます。

※団体会員、賛助会員(C会員)は口数により会費額が違いますので、請求金額は未記載になっています。一口の会費額は下記をご覧下さい。

会費区分 (2017年度)

- 正会員
  - ・個人A会員 年 3,600円
  - ・個人B会員 年10,560円  
(年会費3,600と「住民と自治」年6,960円)
  - ・団体会員 年 一口5,000円  
(「住民と自治」購読の場合は1部年6,960円加算)
- 賛助会員・C会員 年 一口2,000円  
(「住民と自治」購読の場合は1部年6,960円加算)
- ・D会員 (「住民と自治」読者会員) 年6,960円

連絡先 NPO 法人 岩手地域総合研究所  
TEL・FAX : 019-624-6715  
E-mail: [i-chiikisouken@salsa.ocn.ne.jp](mailto:i-chiikisouken@salsa.ocn.ne.jp)

※事務局員は毎週火曜日・金曜日の午前中常駐しております。前述日以外のお問い合わせ等は Fax もしくはメールにてお願ひします。

政務活動費支払伝票

使途項目	資料購入費	支出日	平成29年12月12日
------	-------	-----	-------------

支出証拠書類の額面金額	1,800	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	1,800	円

【支払概要】

月刊「生活と健康」6か月分

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

領 収 証 庄子春治 様 No. \_\_\_\_\_

金額	1,800
----	-------

内 訳

現金	
小切手	/
手形	/
消費税額等(%)	

但月刊紙「生活と健康」10月～3月分  
2017年12月12日 上記正に領収いたしました

盛岡市本町通二丁目8-32  
盛岡生活と健康を守る会  
電話 (019) 653-1604

収入印紙

GR1617

政務活動費支払伝票

使途項目	資料購入費	支出日	平成29年12月12日
------	-------	-----	-------------

支出証拠書類の額面金額	1,800	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	1,800	円
【支払概要】 週刊「生活と健康を守る新聞」6か月分		

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

領 収 証		庄子春治 様		No. _____	
金額		9,800			
内 訳		但 新南代 10月~3月分			
現金		2017年12月12日 上記正に領収いたしました			
小切手	/	盛岡市本町通二丁目8-32 盛岡生活と健康を守る会 電話(019)653-1604			
手形	/				
消費税額等(%)		収入印紙			

政務活動費支払伝票

使途項目	資料購入費	支出日	平成29年12月26日
------	-------	-----	-------------

支出証拠書類の額面金額	8,285	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	3,400	円
<b>【支払概要】</b> 岩手日報 12月分 (3紙購読のうち1紙を計上)		

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

領収証

13区1 4630.00 番

庄子 春治 様

三本柳23地割9-72

(03112400)

担当 

	銘柄	部数	日数	金額
1	岩手日報	1		3400
2				
3				
4				
5				

2017年12月分

合計金額

¥3,400



上記通り領収致しました。29年12月26日



有限  
会社 岩手日報都南セ  
〒020-0834 盛岡市永井  
電話 638-1822 FAX 638-1831



領 収 証

SZ -212 B08 区 2

庄子 春治 様  
三本柳23-9-72

600 順  
3812 読

29年12月分

品名	部数	金額	合計金額(円)
盛岡タイムス (本体価格) <消費税>		2,095 167	2,262 (税込)

29年12月22日

平成26年4月より外税・  
内税表示になりました。

ASA 盛岡南部  
所長 橋本 繁三  
盛岡市向中野1-17-15  
TEL 019-635-1954



ご購入ありがとうございます。上記の  
金額領収致しました。  
領収金額には消費税が含まれています。

領収証(預り証)

A No. 288593

庄子 春治 様

平成29年12月26日

金額 百万 千 円  
¥ 2623

但し 農業新聞 12月分

上記のとおり(預り・領収)いたしました。

内訳	金額(円)
現金	
小切手	
振込	
手形	
相殺	

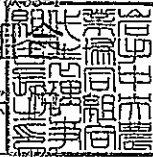
印  
紙

〒028-3307 岩手県紫波郡紫波町桜町字上野沼38-1

岩手中央農業協同組

代表理事組合長 久慈 宗

TEL 019-676-3111 FAX 019-676-4425



※農協印・担当者印なきもの及び金額を訂正したものは無効です。

政務活動費支払伝票

使途項目	資料購入費	支出日	平成30年1月19日
------	-------	-----	------------

支出証拠書類の額面金額	4,635	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)	5分の1	
政務活動費支出金額	927	円

【支払概要】

季刊「自治と分権」  
 会派5人で一括支払をしているもの。  
 領収書原本は神部伸也議員が保管。

領収書等添付欄

別紙に添付

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	0	0	1	3	0	4	通常払込 料金加入 者負担	
	5	6	7	7	0	5		
加入者	研究機構 「季刊自治と分権」							
金額	千	百	十	万	千	百	十	円
				4	4	6	3	5
ご依頼人	おなまえ ※ 日本共産党市議員 様							
料金	日 附 印 30-01-19 盛岡三ツ割 郵便局							
備考	(83338 ) N94260001							

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。



政務活動費支払伝票

使途項目	資料購入費	支出日	平成30年1月20日
------	-------	-----	------------

支出証拠書類の額面金額	1,620	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	1,620	円
【支払概要】 書籍「ユニクロ潜入1年」		

領収書等添付欄  別紙に添付

領 収 証

30年 1月 20日

No 186330

お客様コード					

庄子春治

様

合計金額 ¥ 1,620 -	
内 訳	金 額
ユニクロ <sup>替</sup> 潜入一年	1,620

集 金 内 訳	現金	<input checked="" type="checkbox"/>
	小切手	<input type="checkbox"/>
	振込	<input type="checkbox"/>
	クレジットカード	<input type="checkbox"/>
	図書カード	<input type="checkbox"/>

収入印紙  
5万円未満 非課税  
100万円以下 200円  
200万円以下 400円

株式会社 東山堂  
〒020-0871 盛岡市中/橋通1-6-23  
TEL 019-623-7121  
FAX 019-654-1614



(ご注意) 金額を訂正したもの、及び取扱者印のないものは無効です。

政務活動費支払伝票

使途項目	資料購入費	支出日	平成30年1月26日
------	-------	-----	------------

支出証拠書類の額面金額	8,285	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	3,400	円
<b>【支払概要】</b> 岩手日報 1月分 (3紙購読のうち1紙を計上)		

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

領収証

13区1 4630.00 番

庄子 春治 様

三本柳23地割9-72

(03112400)

担当 

	銘柄	部数	日数	金額
1	岩手日報	1		3400
2				
3				
4				
5				

2018年01月分

合計金額

¥3,400



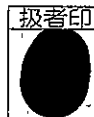
上記通り領収致しました。30年1月26日



有限  
会社

岩手日報都南セ

〒020-0834 盛岡市永井  
電話 638-1822 FAX 638-1861



領 収 証

SZ -213 B08 区 2

庄子 春治 様  
三本柳23-9-72

600 順  
3812 読

30年1月分

品 名	部 数	金 額	合計金額(円)
盛岡タイムス (本体価格) <消費税>		2,095 167	2,262 (税込)

30年1月26日

平成26年4月より外税  
内税表示になりました。  
ご購入ありがとうございます。上記の  
金額領収致しました。  
領収金額には消費税が含まれています。

ASA 盛岡南部  
所長 橋本 繁三  
盛岡市向中野1-17-15  
TEL 019-635-1954



領収証(預り証)

A No. 288594

庄子春治様

平成30年1月23日

金額 百万 千 円  
¥ 2623

但し 農業新聞 1月分

上記のとおり(預り・領収)いたしました。

内 訳	金 額(円)
現金	
小切手	
振 込	
手 形	
相 殺	

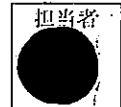
印  
紙

〒028-3307 岩手県紫波郡紫波町桜町字上野沢28-1

岩手中央農業協同組

代表理事組合長 久慈 宗

TEL 019-676-3111 FAX 019-676-4423



※農協印・担当者印なきもの及び金額を訂正したものは無効です。

様式第7号

政務活動費支払伝票

使途項目	資料購入費	支出日	平成30年2月26日
------	-------	-----	------------

支出証拠書類の額面金額	8,285	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	3,400	円
【支払概要】 岩手日報 1月分 (3紙購読のうち1紙を計上)		

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

領収証

13区1 4630.00 番

庄子 春治 様

三本柳23地割9-72

(03112400)

担当

1	2	3	4	5
銘柄	部数	日数	金額	
岩手日報	1		3400	
				合計金額
				¥3,400

2018年02月分



上記通り領収致しました。30年之月26日



有限会社 岩手日報都南七  
〒020-0834 盛岡市永井  
電話 638-1822 FAX 638-1831



領 収 証

SZ -214 B08 区 2

庄子 春治 様

600 順  
3812 誌

三本柳23-9-72

30年2月分

品名	数量	金額	合計金額(円)
盛岡タイムス (本体価格) <消費税>	1	2,095 167	2,262 (税込)

30年2月26日

平成26年4月より外税、  
内税表示になりました。

ASA 盛岡南部

所長 橋本 繁三  
盛岡市向中野1-17-15  
TEL 019-635-1954



ご購入ありがとうございます。上記の  
金額領収致しました。  
領収金額には消費税が含まれています。

領 収 証 ( 預 り 証 )

A No. 288587

庄子 春治 様

平成 30 年 2 月 23 日

金 額	百万	千	円
		¥ 2623	

但し 農業新聞 2月分

上記のとおり (預り・領収) いたしました。

内 訳	金 額 (円)
現金	
小切手	
振 込	
手 形	
相 殺	

印  
紙

〒028-3307 岩手県紫波郡紫波町桜町字上野湯38-1

岩手中央農業協同組

代表理事組合長 久 慈 宗

TEL 019-676-3111 FAX 019-676-3123



※農協印・担当者印なきもの及び金額を訂正したものは無効です。

政務活動費支払伝票

使途項目	資料購入費	支出日	平成30年3月12日
------	-------	-----	------------

支出証拠書類の額面金額	3,100	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	3,100	円

【支払概要】  
書籍「くらしに役立つ制度のあらまし」生活と健康臨時増刊

領収書等添付欄  別紙に添付

領 収 証 庄 子 春 治 様 No. \_\_\_\_\_

金額	3,100
----	-------

生活と健康 月刊臨時増刊号にて  
2018年3月12日 上記正に領収いたしました

盛岡市本町通二丁目8-32  
盛岡生活と健康を守る会  
電話 (019)653-1604

内 訳	
現金	
小切手	/
手形	/
消費税額等(%)	

収入印紙

GR1617

政務活動費支払伝票

使途項目	資料購入費	支出日	平成30年3月25日
------	-------	-----	------------

支出証拠書類の額面金額	12,360	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	12,360	円
【支払概要】 月刊「経済」12か月分		

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

領 収 証

庄子春治

様

No. \_\_\_\_\_

★ ￥12,360 円也

但 「経済」 2017年4月～2018年3月

2018年 3 月 25 日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額	_____
消費税額等( %)	_____

収 入  
印 紙

コクヨ ウケ-1097

北 書 店

盛岡市三ッ割一丁目9-1  
TEL 661-0400  
FAX 661-0401



政務活動費支払伝票

使途項目	資料購入費	支出日	平成30年3月25日
------	-------	-----	------------

支出証拠書類の額面金額	8,760	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	8,760	円
【支払概要】 月刊「前衛」12か月分		

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

領 収 証      左子 春治      様      No. \_\_\_\_\_

★      ￥ 8,760円也  
但 「前衛」2017年4月～2018年3月  
2018年3月25日 上記正に領収いたしました

内 訳
税抜金額
消費税額等( %)

収 入  
印 紙

コクヨ ウケ-1097

北 書 店  
盛岡市三ッ割一丁目9-1  
TEL 661-0400  
FAX 661-0401





政務活動費支払伝票

使途項目	資料購入費	支出日	平成30年3月25日
支出証拠書類の額面金額		9,360	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)			
政務活動費支出金額		9,360	円
【支払概要】 月刊「議会と自治体」12か月分			
領収書等添付欄		<input type="checkbox"/> 別紙に添付	

領 収 証 庄子 春治 様 No. \_\_\_\_\_

★ ￥9,360円也  
 但 「議会と自治体」 2017年4月～2018年3月  
 2018年3月25日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額	
消費税額等( %)	

収 入  
印 紙

コクヨ ウケ-1097

北 書 店  
 盛岡市三ッ割一丁目9-1  
 TEL 661-0400  
 FAX 661-0401



政務活動費支払伝票

使途項目	資料購入費	支出日	平成30年3月26日
------	-------	-----	------------

支出証拠書類の額面金額	8,285	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	3,400	円
【支払概要】 岩手日報 3月分 (3紙購読のうち1紙を計上)		

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

領収証

13区1 4630.00 番

庄子 春治 様

三本柳23地割9-72

(03112400)

担当

	銘柄	部数	日数	金額
1	岩手日報	1		3400
2				
3				
4				
5				

2018年03月分

合計金額

¥3,400

上記通り領収致しました。30年3月26日



有限  
会社

岩手日報都南セ  
〒020-0834 盛岡市永井  
電話 638-1822 FAX 638-1831



領 収 証

SZ -215 B08 区 2

庄子 春治 様

600 順  
3812 読

三本柳23-9-72

30年3月分

銘 名	部 数	金 額	合計金額(円)
盛岡タイムス (本体価格) < 消費 税 >	1	2,095 167	2,262 (税込)

30年 3月 26日

平成26年4月より外税  
内税表示になりました。

ASA 盛岡南部  
所長 橋本 繁三  
盛岡市向中野1-17-15  
TEL 019-635-1954



ご購入ありがとうございます。上記の  
金額領収致しました。  
領収金額には消費税が含まれています。

領 収 証 ( 預 り 証 )

A No. 288595

庄子 春治 様

平成 30 年 3 月 26 日

金 額	百万	千	円
		¥ 2623	

但し 農業新聞 3月分

上記のとおり (預り・領収) いたしました。

内 訳	金 額 (円)
現金	
小切手	
振込	
手形	
相殺	

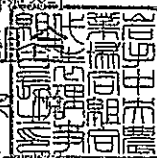
印  
紙

〒028-3307 岩手県紫波郡紫波町桜町字上野沢28-1

岩手中央農業協同組

代表理事組合長 久 慈 宗

TEL 019-676-3111 FAX 019-676-1125



※農協印・担当者印なきもの及び金額を訂正したものは無効です。

政務活動費支払伝票

使途項目	資料購入費	支出日	平成30年3月29日
------	-------	-----	------------

支出証拠書類の額面金額	16,200	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	16,200	円
【支払概要】 「教育新聞」 6か月分		

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

振替払込請求書兼受領証(振込金(兼手数料)受領書)

この受領証は、大切に保管してください。	口座番号	001508	196500
	加入者名	日本教育新聞社	
金額	千	百	十
振込先	銀行	支店	
ご依頼人	おなまえ	512833	
料	金	目	
備考		印	

CVS 収納用収入印紙貼付欄

(お客様控え)



(ゆうちょ銀行)

請求書

2018年 3月 13日

庄子 春治 様



株式会社 日本教育新聞社

代表取締役社長 林 幹 長

東京都港区虎ノ門5-1-8

電話 03 (5715) 4777

《お支払い先》

- ・振替払込 00150-8-196500
- ・銀行振込 みずほ銀行虎ノ門支店  
普通預金 2835213
- ・口座名義 株式会社日本教育新聞社



「日本教育新聞」をご購読賜りまして厚く御礼申し上げます。

下記の通りご請求申し上げます。

※お支払い方法についてはこの請求書の裏面をお読みください。

合計請求額	16,200 円	読者コード	[REDACTED]	請求書番号	0004077509
-------	----------	-------	------------	-------	------------

(内税)

【お願い】 銀行からのご送金の際は、ご依頼人の前に上記の読者コードを入力してください。

	品名	部数	期間	金額	備考
前回請求額				円	
今回入金額				円	
差引繰越額				円	
今回請求額	日本教育新聞	1部	6ヶ月分	16,200 円	2018/03-2018/08
合計請求額	日本教育新聞	1部	6ヶ月分	16,200 円	2018/03-2018/08

